

令和7年度 全国学力・学習状況調査結果の概要

I 調査の実施状況

(1) 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(2) 調査実施日

- 小学校調査
 - ア 教科に関する調査：令和7年4月17日（木）
 - イ 児童質問調査：令和7年4月18日（金）～30日（水） 期間実施
- 中学校調査
 - ア 教科に関する調査：【国語・数学】 令和7年4月17日（木）
【理科】 令和7年4月14日（月）～17日（木） 期間実施
 - イ 生徒質問調査：令和7年4月14日（月）～17日（木） 期間実施

(3) 受検者数・受検校数・実施教科等

※ 数値は、調査日に実施した公立学校数及び公立学校児童生徒数（義務教育学校を含む。）

	県受検者数（受検校数）	全国受検者数（受検校数）	実施教科等
小学校第6学年	14,684人（356校）	936,576人（18,269校）	国語・算数・理科・質問調査
中学校第3学年	14,188人（155校）	871,097人（9,272校）	国語・数学・理科・質問調査

※ 政令指定都市である岡山市は、義務教育の実施について、財源や人事、組織に関する権限を有し、それに基づいて、岡山市の実態を踏まえた目標や指標を設定し、独自の教育施策を推進しています。
ここでは、県民の皆様へ、岡山県全体の教育の状況をお知らせするため、岡山市における結果も含んだ数値を公表しています。

※ 実施教科等について、小学校の国語・算数・理科と中学校の国語・数学は、PBT（Paper-based testing:冊子を用いた筆記方式の調査）、小学校の児童質問調査と中学校の理科・生徒質問調査はCBT（Computer-based testing:コンピュータ使用型調査）で実施しています。

2 PBTで実施する教科に関する調査の結果

※ 中学校理科は後述参照

(1) 小学校

《平均正答率（％）》

		国語	算数	理科	国算合計	差 ※1
R7	岡山県	67	56	57	123	-2
	全国	66.8	58.0	57.1	125	

(2) 中学校

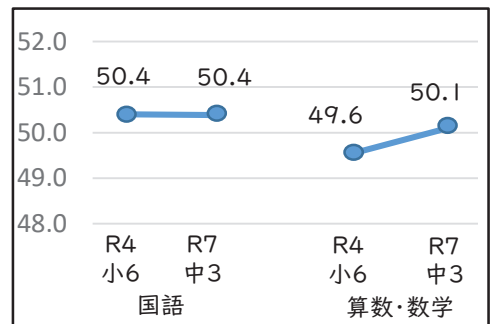
《平均正答率（％）》

		国語	数学	合計	差 ※1
R7	岡山県	55	48	103	0
	全国	54.3	48.3	103	

※1 全国の合計の小数第1位を四捨五入した値と県の合計との差を算出

(3) 同一集団の標準スコア※2の推移

※2 標準スコアとは、全国の平均正答率を50としたときの換算値



○小学校の国語及び中学校の国語の平均正答率は、全国より高い。

▲小学校の算数及び中学校の数学の平均正答率は、全国より低い。

3 児童生徒質問調査の結果

※ 肯定的回答割合は、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合を示す。

※ 各質問項目は、質問調査の質問文をそのまま用いている。

(1) 夢育

- ① 将来の夢や目標を持っている（夢・目標）
② 自分には、よいところがあると思う（自己肯定感）

《①「当てはまる」と回答した割合、②肯定的回答割合〔単位：％〕》

		小6		中3	
		夢・目標	自己肯定感	夢・目標	自己肯定感
R7	岡山県	59.5	87.3	36.5	87.4
	全国	60.7	86.9	35.5	86.2

○小学校及び中学校ともに「自己肯定感」の肯定的回答割合は、全国より高い。

▲小学校の「夢・目標」の「当てはまる」と回答した割合は、全国より低い。

(2) 学ぶ意義の実感

- ③ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ（国語）
④ 算数〔数学〕の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ（算数/数学）

《③・④肯定的回答割合〔単位：％〕》

		小6		中3	
		国語	算数	国語	数学
R7	岡山県	90.3	91.7	88.5	76.7
	全国	90.4	91.6	88.3	75.2

○小学校の「国語」以外の肯定的回答割合は、全国より高い。

(3) 学びに向かう力

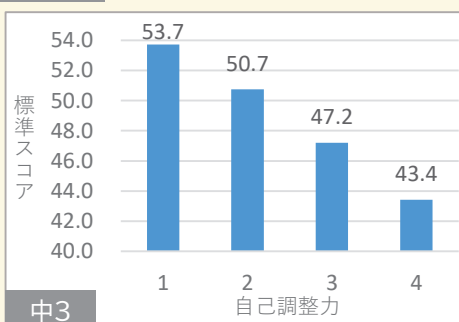
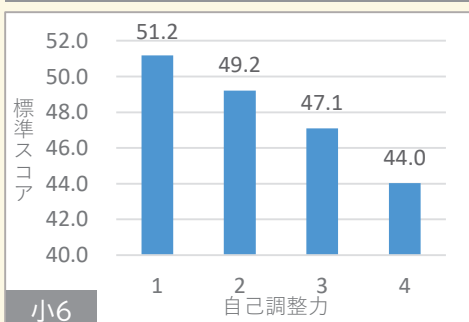
- ⑤ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた（主体的な学び）
⑥ 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている（自己調整力）

《⑤・⑥肯定的回答割合〔単位：％〕》

		小6		中3	
		主体的な学び	自己調整力	主体的な学び	自己調整力
R7	岡山県	77.8	78.1	76.7	72.7
	全国	80.3	79.4	77.7	73.4

▲小学校、中学校ともに「主体的な学び・自己調整力」の肯定的回答割合は、全国より低い。

⑥「自己調整力」と「標準スコア」のクロス分析



※「標準スコア」の数値は、小6では国語・算数、中3では国語・数学の平均値。

- 1：当てはまる
2：どちらかといえば、当てはまる
3：どちらかといえば、当てはまらない
4：当てはまらない

(4) ICT機器の活用

- ⑦ 5年生まで（1、2年生のとき）に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使いましたか。

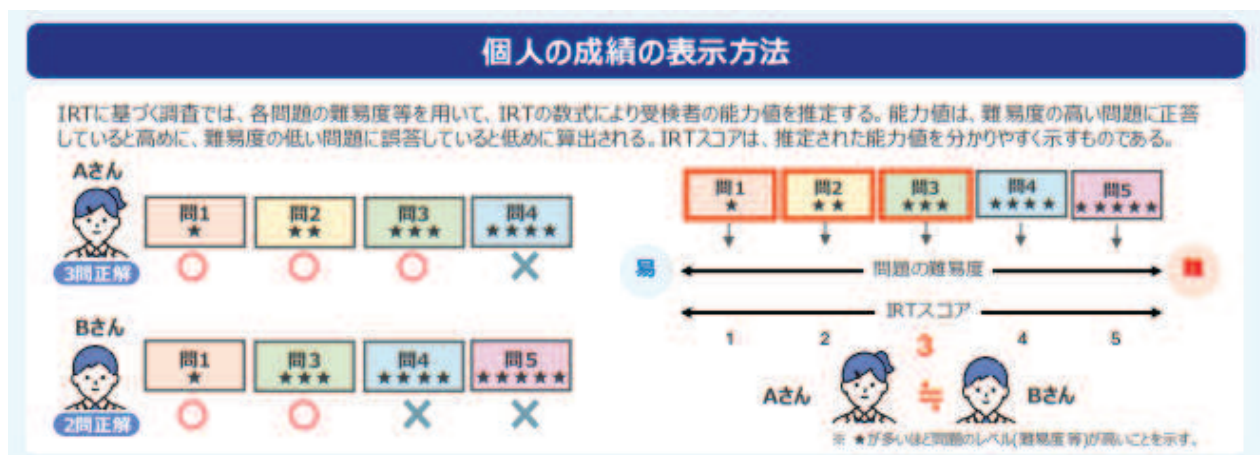
		小6			中3		
		ほぼ毎日	週3回以上	週1回以上～月1回未満	ほぼ毎日	週3回以上	週1回以上～月1回未満
R7	岡山県	57.1	23.4	19.5	57.4	24.9	17.1
	全国	46.7	25.0	28.3	53.2	23.3	23.0

○「ほぼ毎日」と回答した割合は、小学校と中学校ともに全国より高い。

4 中学校3年 理科（CBT実施）の学力調査の結果

○IRTとは・・・？

＊生徒の正答・誤答が、問題の特性（難易度等）によるのか、生徒の学力によるのかを区別して分析し、生徒の学力スコアを推定する統計理論。
→ 異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさしで比較できる。



○ 問題の構成

公開問題 10問（全日程共通問題6問、実施日により異なる問題4問）
非公開問題16問（生徒毎に異なる問題）

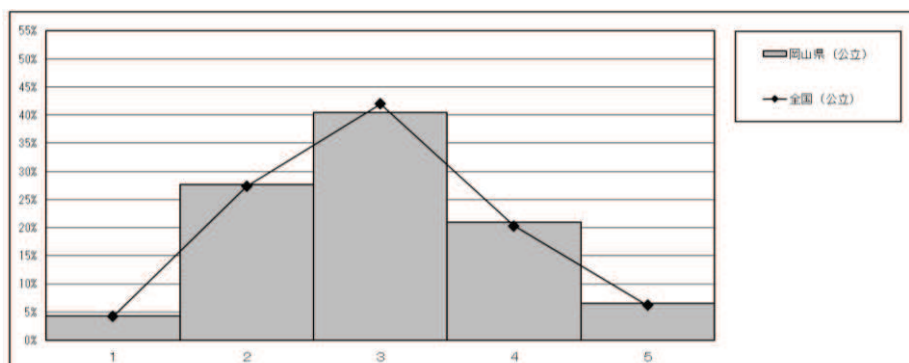
合計26問

（1）IRTスコア集計値

	平均IRTスコア
岡山県	495 ～ 504
全国	503

○IRTスコアは全国と同等である。

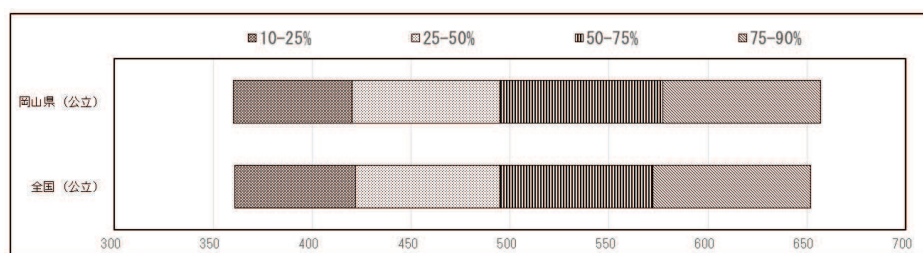
（2）IRTバンド分布グラフ



（3）IRTバンド集計値

IRTバンド	割合（％）	
	岡山県	全国
5	6.5	6.2
4	21.0	20.3
3	40.5	42.0
2	27.7	27.3
1	4.3	4.2

（4）IRTスコア分布グラフ



○IRTスコア等の分布は全国と同等である。

今後の取組

※ 岡山市を除く市町村の公立小・中学校及び義務教育学校、県立中学校等を対象としている。

昨年度の岡山県の課題

- 1 「実践的な研修を行っていない」と自己評価している学校もあるため、校内研修の充実に向けた継続的な支援の実施が必要である。
- 2 小学校算数における正答率40%以下の割合は依然として全国値より高い。
- 3 中学校は、授業時間以外での「学習1時間以上の割合」及び自己調整力に関わる質問項目において、全国値より低い。

現状

- 1 「実践的な研修を行っていますか」という質問について、「よくしている」と回答した学校は、小、中学校ともに年々増加している（○）。
- 2 どの設問においても、無解答率は全国値より低く、基本的な計算や表の読み取り等の設問では改善が見られた（○）ものの、正答率40%以下の割合は依然として全国値より高い（▲）。
- 3 依然として全国値より低い（▲）。

今年度の調査結果から分かったこと

＜児童生徒質問調査結果から＞

- 算数に関する「好きですか」「内容がよく分かりますか」「学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」という質問について、いずれも「当てはまる」と回答した児童の割合は減少している（▲）。
- 「5年生まで（1、2年生の時）に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」という質問について、小学校国語・算数・理科、中学校国語・数学において、使用頻度と平均正答率に正の相関が見られた。

＜学校質問調査結果から＞

- 「児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか」という質問について、肯定的回答をした学校の割合は全国値より高い（○）。

今年度の県教委の取組

岡山県における継続的な課題の解決に向け、ターゲットを明確にした取組を推進する。

【重点取組①】 小学校算数における正答率40%以下の割合の減少

- 小学校算数の授業改善に向けた指導資料を作成し、管理職のビジョンと戦略を支援する学校訪問等あらゆる機会を通じて、県内（岡山市を除く。）の公立小学校に対して指導助言を行う。
- 「主体的な学びの基盤づくり事業」により、支援員等を配置し、各学校が実施する補充的な学習指導を支援する。
- 集団から個へと階層的なアプローチによるつまずき解消を目的とした「多層的支援システム構築事業」の研究指定校において一定の成果が見られることから、その実践を県内に周知する。
- 1人1台端末を活用し、児童生徒の学力の定着状況やつまずきを教員が把握し、個に応じた指導に生かすことができる問題を配信する。

【重点取組②】 生徒の家庭学習時間の確保と主体的に家庭学習に取り組む仕掛け

- 各教科において、児童生徒が学ぶ目的を明確にして意欲的に学習に取り組めるよう課題解決型学習（PBL）を推進し、学ぶ力の育成を行う。
- 授業改革推進チームを核として作成した資料等を活用するなどして、家庭学習の推進を図る考え方を県内に周知する。
- 「生成AIを活用した学びのサイクル実証事業」における取組について、学校の学びと家庭での学びを連動させ、情報活用能力及び自己調整力を向上させる好事例を収集し、県内に紹介する。

その他の取組

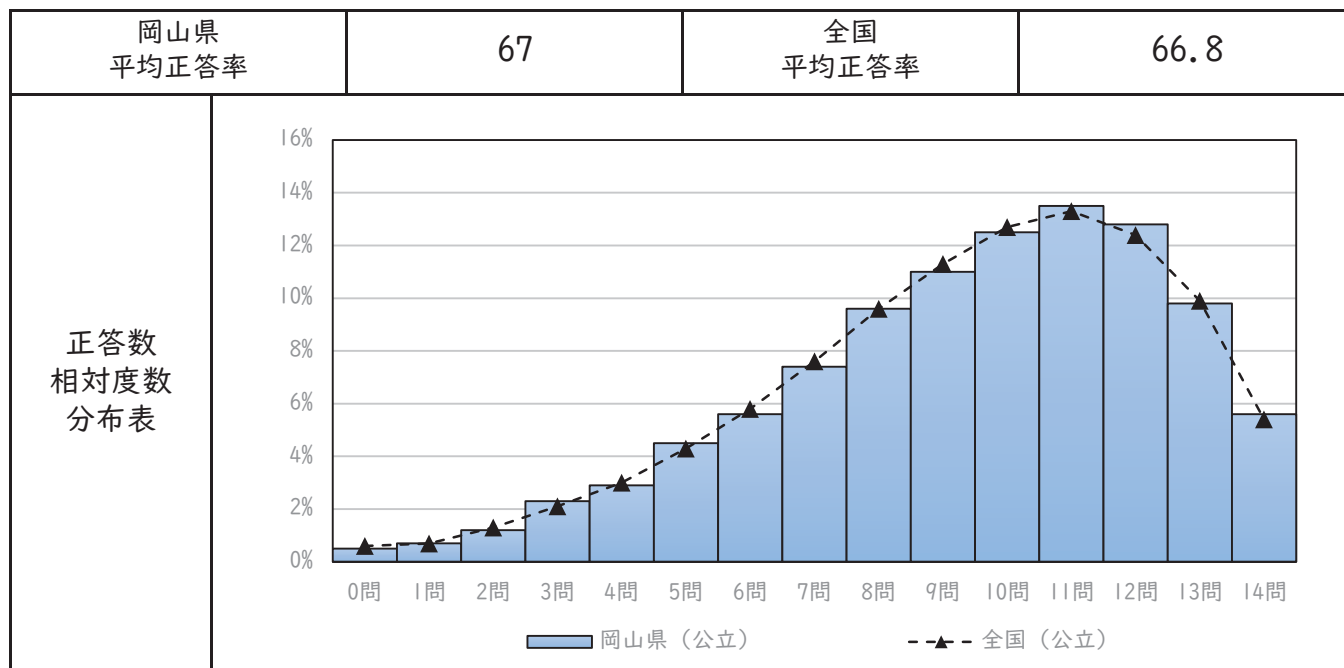
- 管理職のビジョンと戦略を支援する学校訪問や各種研修等を通して、学校経営力と教員の授業力の向上を図る。
- 学習者用デジタル教科書を含めたICT機器も活用しながら、児童生徒の主体的・対話的で深い学びを促進する。

令和7年度
全国学力・学習状況調査
県全体の状況

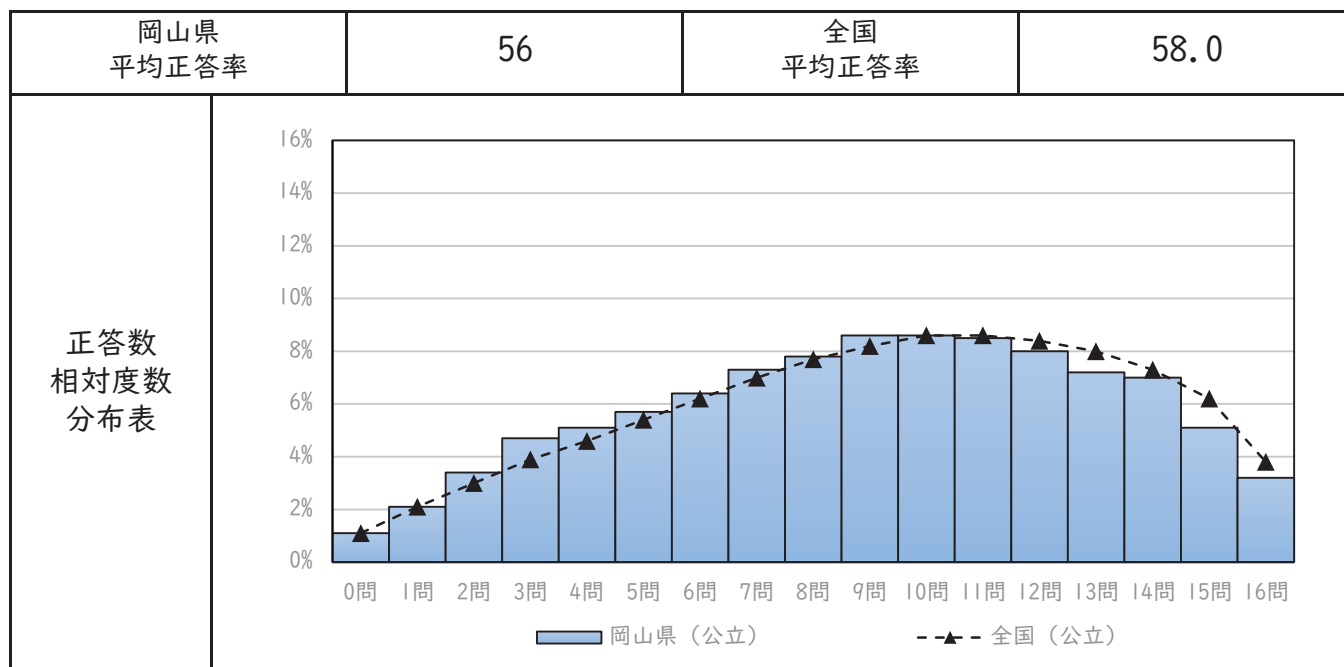
I 校種別、教科別の結果

◆小学校6年生

【国語】

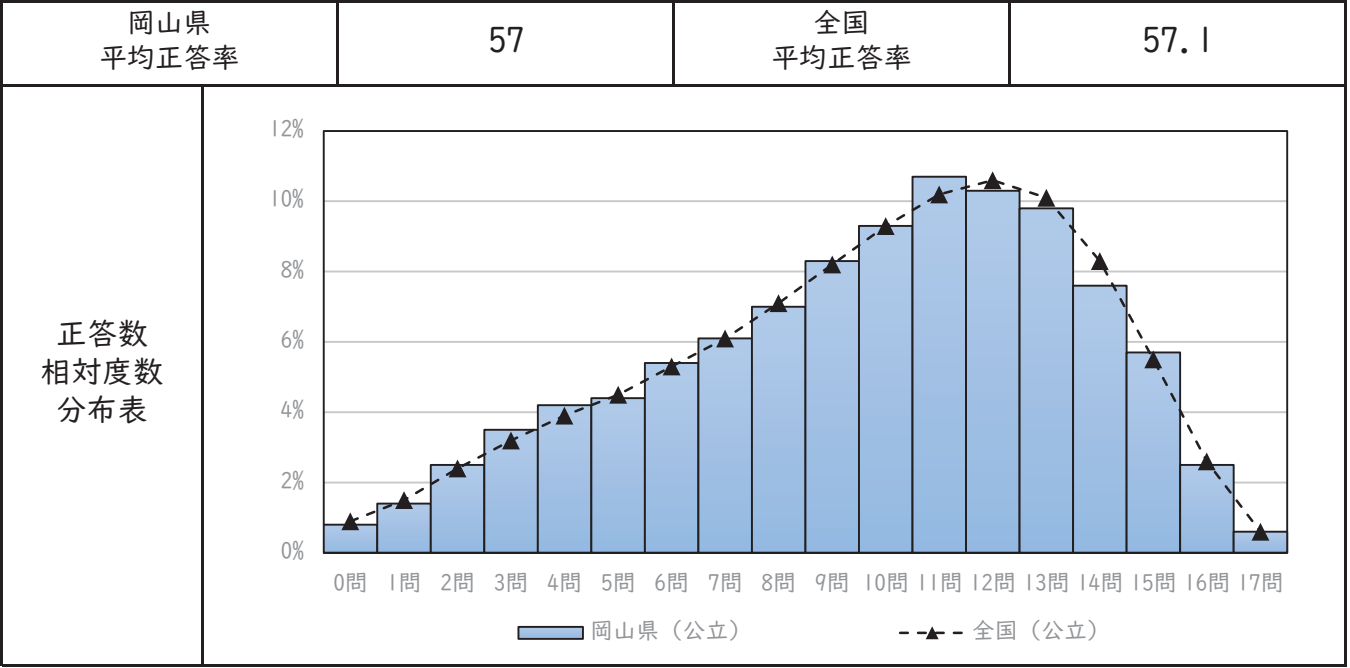


【算数】



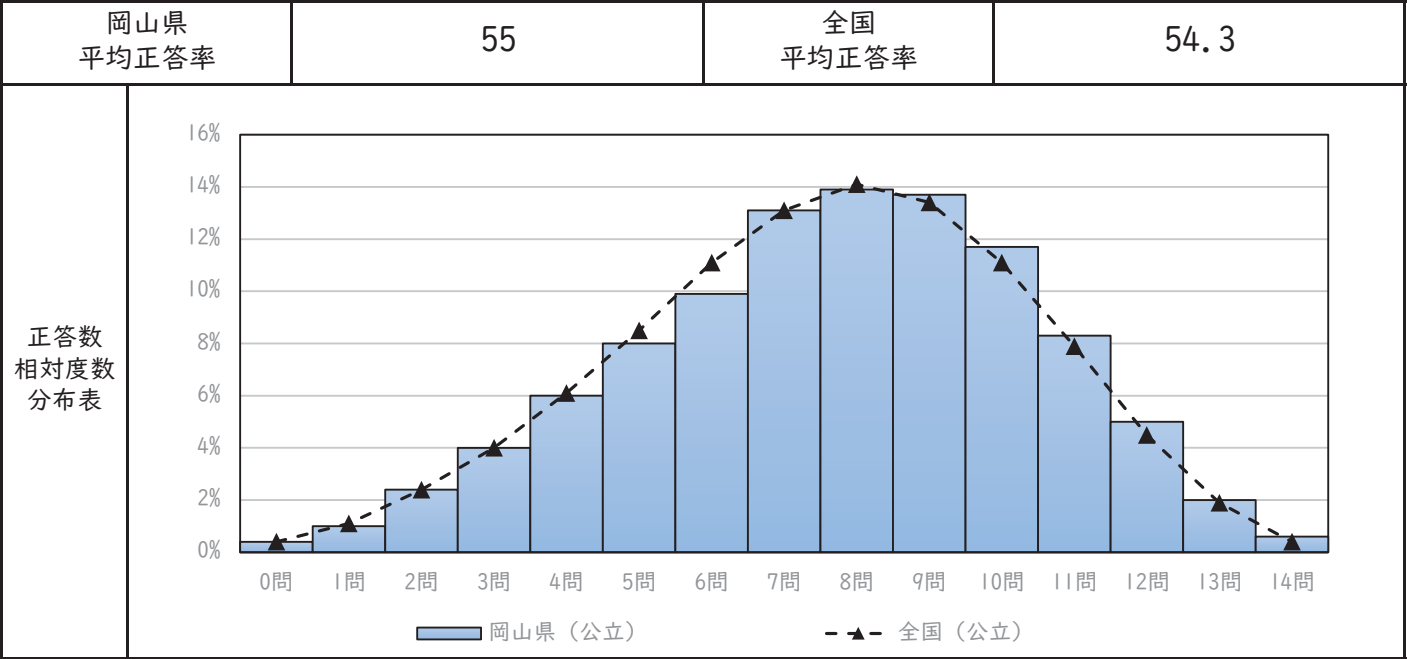
◆小学校 6 年生

【理科】

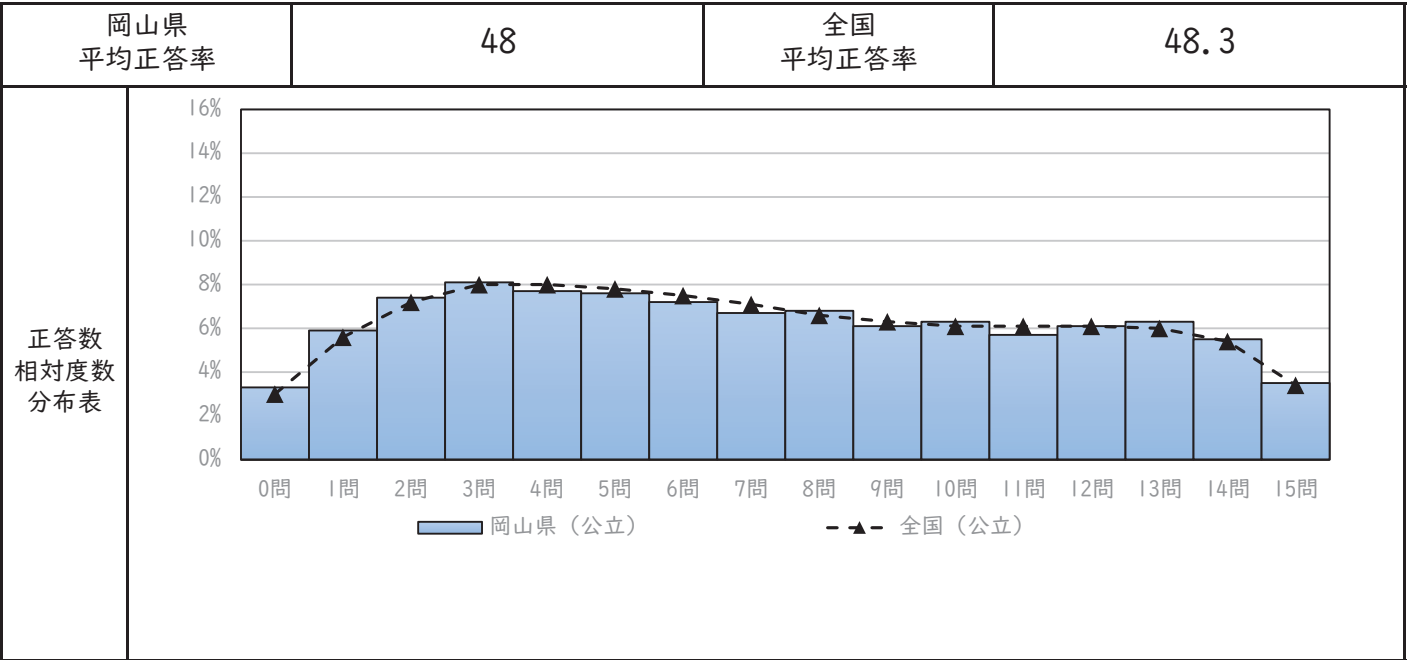


◆中学校3年生

【国語】



【数学】



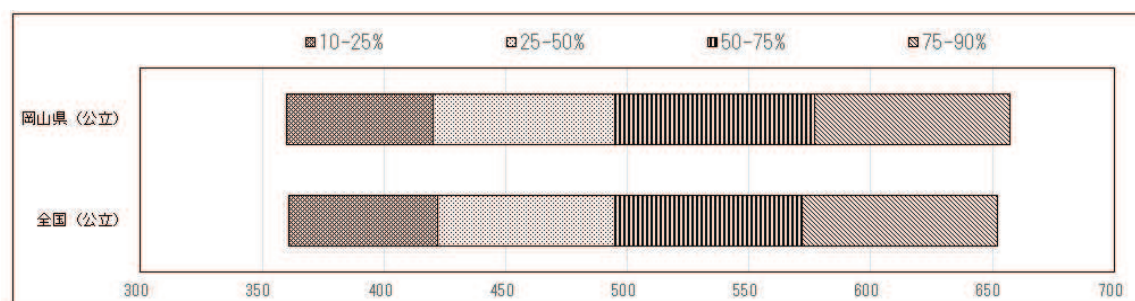
【理科】

- * IRTとは、生徒の正答・誤答が、問題の特性（難易度等）によるのか、生徒の学力によるのかを区別して分析し、生徒の学力スコアを推定する統計理論。
- * 令和7年4月14日（月）～17日（木）CBT（Computer-based testing：コンピュータ使用型調査）による期間実施。
- * 公開問題10問、非公開問題16問、計26問の集計結果。

【IRTスコア】

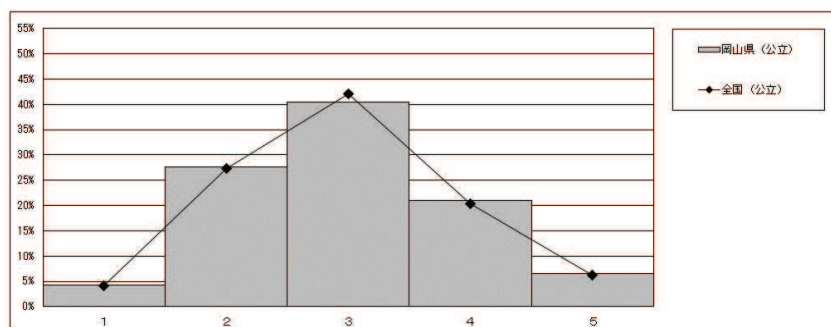
	平均IRTスコア
岡山県	495 ～ 504
全国	503

【IRTスコア分布グラフ】



【IRTバンド分布グラフ】

【IRTバンド集計値】



IRTバンド	生徒数	割合（%）	
	岡山県（公立）	岡山県（公立）	全国（公立）
5	928	6.5	6.2
4	2,973	21.0	20.3
3	5,750	40.5	42.0
2	3,927	27.7	27.3
1	610	4.3	4.2

IRTバンドについて

IRTスコアを1～5の5段階に区切ったもの。3を基準のバンドとし、5が最も高いバンドとなる。IRTスコア・IRTバンドは、難易度の高い問題に正答していると高めに、難易度の低い問題に誤答していると低めに算出される。

（*注）問題の難易度は5段階で表示される。非公開問題も含めた正誤状況に基づいて分析し、事後的に付与したものである。例えば難易度3の問題はIRTバンド3の生徒がおおよそ約8割の確率で正答できると推定される。

2 問題別の結果

◆小学校6年生

【国語】※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率		
		岡山県	全国との差	
			-10	+10
1ー	【話し合いの様子】における小森さんの傍線部の発言を説明したものとして適切なものを選択する	55.1		1.8
1二	【話し合いの記録】の書き表し方を説明したものとして適切なものを選択する	63.0		-0.1
1三 (1)	【インタビューの様子の一部】で小森さんが傍線部アのように発言した目的として適切なものを選択する	73.3		1.5
1三 (2)	【インタビューの様子の一部】で小森さんが傍線部イのように発言した理由として適切なものを選択する	72.9		-0.8
2ー	【ちらし】の文章の構成の工夫を説明したものとして適切なものを選択する	65.2		-0.3
2二	山田さんが手ぬぐいの模様について言葉と図で説明した理由として適切なものを選択する	80.8		-1.0
2三	【ちらし】の二重傍線部を、【調べたこと】を基に詳しく書く	60.8		-0.5
2四 ア	【ちらし】の下線部アを、漢字を使って書き直す（このみ）	81.5		-0.1
2四 イ	【ちらし】の下線部イを、漢字を使って書き直す（あつい日）	76.4		4.3
3ー	【資料1】を読んで思い出した【木村さんの経験】を通して、木村さんが気付いたこととして適切なものを選択する	81.7		0.5
3二 (1)	【木村さんのメモ】の空欄アに入る適切な言葉を【資料2】の中から書き抜く	80.9		-0.7
3二 (2)	【資料3】を読み、【木村さんのメモ】の空欄イに当てはまる内容として適切なものを選択する	49.7		-1.6
3三 (1)	【話し合いの様子】の田中さんの発言の空欄Aに当てはまる内容として適切なものを選択する	40.5		-0.3
3三 (2)	【資料1】を読み返して言葉の変化について自分が納得したことを、【資料2】、【資料3】、【資料4】に書かれていることを理由にしてまとめて書く	56.9		0.6

【参考】平均無解答率

岡山県	2.6
全 国	3.3

◆小学校6年生

【算数】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率		
		岡山県	全国との差	
			-10	0
1 (1)	2022年の全国のブロッコリーの出荷量が2002年の全国のブロッコリーの出荷量の約何倍かを、棒グラフから読み取って選ぶ	77.5		-1.2
1 (2)	都道府県Aのブロッコリーの出荷量が増えたかどうかを調べるために、適切なグラフを選び、出荷量の増減を判断し、そのわけを書く	31.6		0.6
1 (3)	示された表から、「春だいこん」や「秋冬だいこん」より「夏だいこん」の出荷量が多い都道府県を選ぶ	71.7		0.1
1 (4)	示された資料から、必要な情報を選び、ピーマン1個とブロッコリー4個の重さを求める式と答えを書く	72.6		-1.9
2 (1)	示された平行四辺形をかくために、コンパスの開く長さを書き、コンパスの針を刺す場所を選ぶ	56.4		-1.9
2 (2)	方眼上の五つの図形の中から、台形を選ぶ	46.2		-4.0
2 (3)	角をつくる二つの辺をそれぞれのばした図形の角の大きさについてわかることを選ぶ	77.5		-1.8
2 (4)	五角形の面積を求めるために五角形を二つの図形に分割し、それぞれの図形の面積の求め方を書く	34.4		-2.6
3 (1)	0.4 + 0.05について、整数の加法で考えるときの共通する単位を書く	70.7		-3.4
3 (2)	$3/4 + 2/3$ について、共通する単位分数と、 $3/4$ と $2/3$ が、共通する単位分数の幾つ分になるかを書く	21.4		-1.6
3 (3)	数直線上に示された数を分数で書く	33.8		-1.2
3 (4)	$1/2 + 1/3$ を計算する	82.1		0.8
4 (1)	新品のハンドソープが空になるまでに何プッシュすることができるかを調べるために、必要な事柄を選ぶ	80.8		-2.0
4 (2)	使いかけのハンドソープがあと何プッシュすることができるかを調べるために、必要な事柄を判断し、求め方を書く	46.4		-2.3
4 (3)	はかりが示された場面で、はかりの目盛りを読む	59.3		-1.6
4 (4)	10%増量したつめかえ用のハンドソープの内容量が、増量前の何倍かを選ぶ	35.7		-5.2

【参考】 平均無解答率

岡山県	3.2
全 国	3.6

◆小学校6年生

【理科】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率		
		岡山県	全国との差	
			-10	0
1 (1)	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込む時間の違いを調べる実験の条件について、コップAの土の量と水の量から、コップBの条件を書く	79.1		-0.4
1 (2)	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いをまとめたわけについて、結果を用いて書く	60.2		-0.3
1 (3)	【結果】や【問題に対するまとめ】から、中くらいの粒の赤玉土に水がしみ込む時間を予想し、予想した理由とともに選ぶ	76.8		-1.0
2 (1)	アルミニウム、鉄、銅について、電気を通すか、磁石に引き付けられるか、それぞれの性質に当てはまるものを選ぶ	10.0		-0.6
2 (2)	電気を通す物と通さない物でできた人形について、人形Aの剣を人形Bに当てたときだけ、ベルが鳴る回路を選ぶ	42.3		-0.6
2 (3)	ベルをたたく装置の電磁石について、電流がつくる磁力を強めるため、コイルの巻数の変え方を書く	76.8		-1.2
2 (4)	乾電池2個のつなぎ方について、直列につなぎ、電磁石を強くできるものを選ぶ	54.6		-0.5
3 (1)	ヘチマの花のおしべとめしべについて選び、受粉について書く	76.7		6.0
3 (2)	ヘチマの花粉を顕微鏡で観察するとき、適切な像にするための顕微鏡の操作を選ぶ	43.9		-1.7
3 (3)	ヘチマの種子が発芽する条件を調べる実験において、条件を制御した解決の方法を選ぶ	61.8		-0.2
3 (4)	レタスの種子の発芽の結果から、てるみさんの気づきを基に、見いだした問題について書く	28.0		-1.9
4 (1)	水の温まり方について、問題に対するまとめをいうために、調べる必要があることについて書く	50.2		-0.4
4 (2) イウ	水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付け、適切に説明しているものを選ぶ	63.0		-1.2
4 (2) エオ	水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付け、適切に説明しているものを選ぶ	55.9		-1.6
4 (3) カ	海にある氷がとけることについて、水が氷に変わる温度を根拠に予想しているものを選ぶ	59.6		-0.2
4 (3) キ	水が陸から海へ流れていくことについて、水の行方と関連付けているものを選ぶ	60.4		-0.5
4 (4) ク	海面水位の上昇について、水の温度による体積の変化を根拠に予想しているものを選ぶ	64.3		-1.3

【参考】 平均無解答率

岡山県	2.4
全 国	2.8

◆中学校3年生

【国語】※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率		
		岡山県	全国との差	
			-10	0
1一	変換した漢字として適切なものを選択する（かいしん）	33.2		-2.0
1二	ちらしに「会場図」を加えた目的を説明したものとして適切なものを選択する	83.6		1.1
1三	ちらしの中の情報について、示す位置を変えた意図を説明したものとして適切なものを選択する	63.3		0.0
1四	ちらしの読み手に向けて、今年の美術展の工夫について伝える文章を書く	34.0		3.0
2一	スライドを使ってどのように話しているのかを説明したものとして適切なものを選択する	37.6		-0.5
2二	聞き手の反応を見て発した言葉について、そのように発言した理由を説明したものとして適切なものを選択する	78.3		0.4
2三	「話の順序を入れ替えた方がよい」という助言の意図を説明したものとして適切なものを選択する	74.6		1.2
2四	発表のまとめの内容をより分かりやすく伝えるためのスライドの工夫について、どのような助言をするか、自分の考えを書く	24.9		1.7
3一	物語の始めに問いかけが示されていることについて、その効果を説明したものとして適切なものを選択する	80.3		0.3
3二	「兄」と「弟」が、物語の中でどのような性格の人物として描かれているかを書く	90.1		0.2
3三	「しきりと」の意味として適切なものを選択する	62.2		1.2
3四	「一 榎木の実」に書かれている場面が、「二 釣の話」には書かれていないことによる効果について、自分の考えとどのように考えた理由を書く	16.6		-0.5
4一	手紙の下書きを見直し、誤って書かれている漢字を見付けて修正する	60.7		3.4
4二	手紙の下書きを見直し、修正した方がよい部分を見付けて修正し、修正した方がよいと考えた理由を書く	31.1		1.0

【参考】平均無解答率

岡山県	6.6
全 国	6.7

◆中学校3年生

【数学】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率			
		県	全国との差		
			-10	0	+10
1	1 から 9 までの数の中から素数を全て選ぶ	24.8		-7.0	
2	果汁 4 0 % の飲み物 a m L に含まれる果汁の量を、 a を用いた式で表す	51.4		-0.5	
3	△ A B C において、∠ A の大きさが 5 0 ° のときの頂点 A における外角の大きさを求める	58.1		0.0	
4	一次関数 $y = 6 x + 5$ について、 x の増加量が 2 のときの y の増加量を求める	41.9		7.2	
5	ある学級の生徒 4 0 人のハンドボール投げの記録をまとめた度数分布表から、 2 0 m 以上 2 5 m 未満の階級の相対度数を求める	43.1		0.6	
6 (1)	連続する二つの 3 の倍数の和が 9 の倍数になるとは限らないことの説明を完成するために、予想が成り立たない例をあげ、その和を求める	61.2		-1.6	
6 (2)	$3 n$ と $3 n + 3$ の和を $2 (3 n + 1) + 1$ と表した式から、連続する二つの 3 の倍数の和がどんな数であることを説明する	24.8		-0.9	
6 (3)	連続する三つの 3 の倍数の和が、 9 の倍数になることの説明を完成する	44.9		-0.3	
7 (1)	A の手元のカードが 3 枚とも「グー」、 B の手元のカードが 3 枚とも「チョキ」でじゃんけんカードゲームの 1 回目を行うとき、 1 回目に A が勝つ確率を書く	77.0		-0.4	
7 (2)	A の手元のカードが「グー」、「チョキ」、「パー」、「パー」の 4 枚、 B の手元のカードが「グー」、「チョキ」の 2 枚のとき、 A と B の勝ちやすさについての正しい記述を選び、その理由を確率を用いて説明する	57.1		1.2	
8 (1)	A 駅からの走行距離と運賃の関係を表すグラフの何を読み取れば C 駅と D 駅の間の走行距離が分かるかを選ぶ	71.7		-0.2	
8 (2)	A 駅から 6 0 . 0 k m 地点につくられる新しい駅の運賃がおよそ何円になるかを求める方法を説明する	37.5		-0.5	
9 (1)	四角形 A E C F が平行四辺形であることの証明を振り返り、新たに分かることを選ぶ	58.1		-0.4	
9 (2)	平行四辺形 A B C D の辺 C B 、 A D を延長した直線上に B E = D F となる点 E 、 F を取っても、四角形 A E C F は平行四辺形となることの証明を完成する	35.6		-0.7	
9 (3)	平行四辺形 A B C D の辺 B C 、 D A を延長した直線上に B E = D F となる点 E 、 F を取り、辺 A B と線分 F C の交点を G 、辺 D C と線分 A E の交点を H としたとき、四角形 A G C H が平行四辺形になることを証明する	34.8		1.6	

【参考】平均無解答率

岡山県	10.6
全 国	10.6

◆中学校3年生【理科：公開問題について】

※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

	問題 番号	公開問題の概要	平均正答率		
			県	全国との差	
				-10	0 +10
全 日 程 に 共 通 す る 問 題	1 (1)	電熱線を利用して水を温めるための電気回路について、直列と並列とで回路全体の抵抗が大きい装置や速く水が温まる装置を選択する	51.7		-0.2
	1 (2)	「理科の実験では、なぜ水道水ではなく精製水を使うのかな？」という疑問を解決するための課題を記述する	45.1		-1.1
	1 (3)	地層1から地層4までの性質から、水が染み出る場所を判断し、その場所を選択する	36.4		0.2
	1 (4)	生物1から生物4までの動画を見て、呼吸を行う生物をすべて選択する	31.9		2.2
	1 (5)	塩素の元素記号を記述する	41.7		-3.2
	1 (6)	水道水と精製水に関する2人の発表を見て、探究の過程におけるあなたの振り返りを記述する	80.1		0.7
実 施 日 に よ り 異 な る 問 題	2 (1)	【考察】をより確かなものにするために必要な実験を選択し、予想される実験の結果を記述する	14.1		0.1
	2 (2)	「Webページの情報だけを信用して考察してよいか」について判断し、その理由として適切なものをすべて選択する	94.7		0.1
	3 (1)	設定した【仮説】が正しい場合の実験結果の予想を選択する	35.8		0.9
	3 (2)	抵抗に関する知識を手掛かりに、身近な電気回路に抵抗がついている理由を選択する	83.2		-2.0
	4 (1)	プロパンガスと都市ガスでシャボン玉を作ったときの様子から、プロパンガス、都市ガス、空気の実験の密度の大小を判断し、小さい順に並べる	52.8		2.4
	4 (2)	「一酸化炭素は空気より軽い」という性質を基に、適切な避難行動を選択する	92.4		-0.4
	5 (1)	加熱を伴う実験において、火傷をしたときの適切な応急処置を選択する	91.0		-2.0
	5 (2)	実験の動画と実験結果の図から、どのような化学変化が起きているか判断し、原子や分子のモデルを移動させることで、その化学変化をモデルで表す	34.0		-1.6
	6 (1)	牧野富太郎の「ノジギク」のスケッチから分かるスケッチの技能について、適切なものを選択する	64.5		-1.4
	6 (2)	牧野富太郎の「サクユリ」のスケッチから、サクユリの【茎の横断面】、【根】として適切なものを判断し、選択する	40.4		-1.5
	7 (1)	小腸の柔毛、肺の肺胞、根毛に共通する構造と同じ構造をもつものとして適切な事象を判断し、選択する	33.8		-1.0
	7 (2)	消化によってデンプンがブドウ糖に分解されることと、同じ化学変化であるものを選択する	53.3		1.7
	8 (1)	大地の変化に関する言い伝えを1つ選択し、その選択した言い伝えが科学的に正しいと判断するための理由を「地層を調べたときに何が分かればよいか」に着目して記述する	42.0		-0.2
	8 (2)	Aさんの考えを肯定するためにはボーリング地点③の結果がどのようになればよいかを判断し、青色の地層を移動させ、ボーリング地点③の結果をモデルで示す	18.6		0.5
	9 (1)	【予想】から学習した内容が反映されたAさんの【振り返り】を読み、Aさんの【予想】を判断し、選択する	32.8		1.0
	9 (2)	クリーンルームのほかに気圧を利用している身近な事象を選択する	54.7		-3.4

【参考】平均無解答率

岡山県	2.0
全 国	1.8

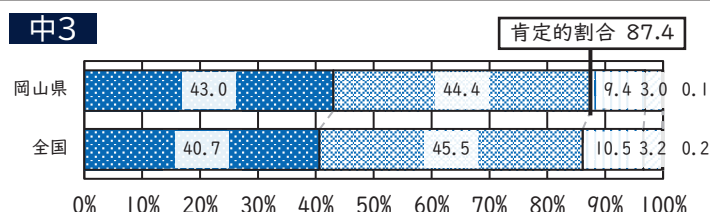
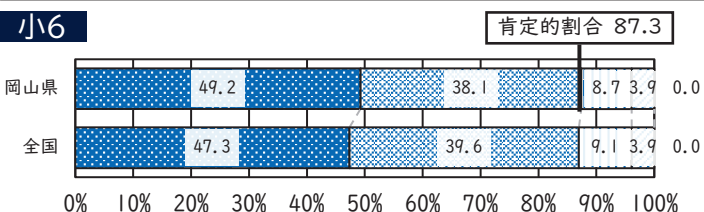
3 学習状況（児童生徒質問調査）の主な質問項目の結果

※各質問項目は質問調査の質問文をそのまま使用している。

(1) 夢育

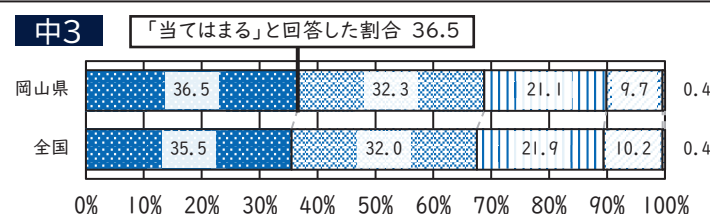
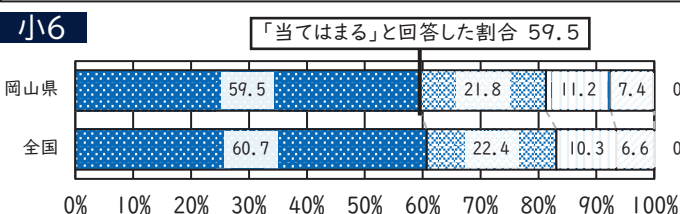
○ 自分には、よいところがあると思う

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない ■その他・無回答



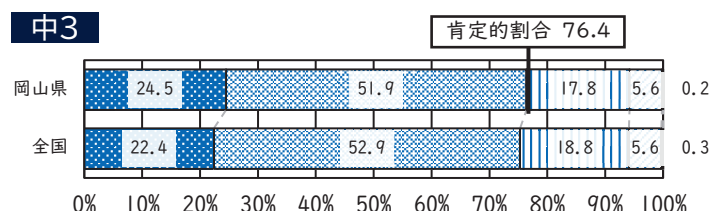
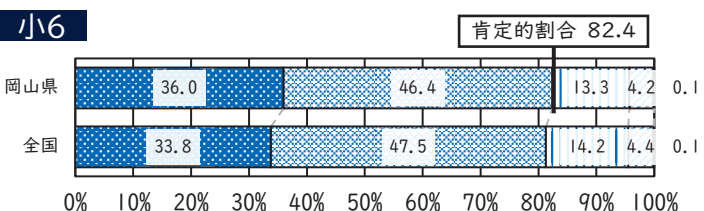
○ 将来の夢や目標を持っている

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない ■その他・無回答



○ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う

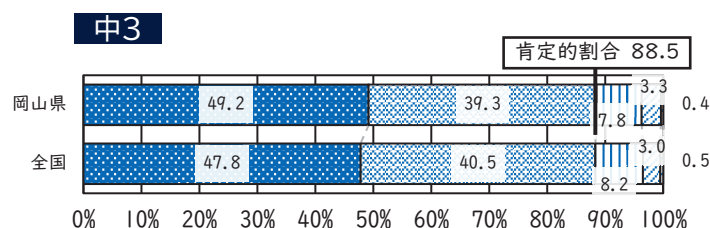
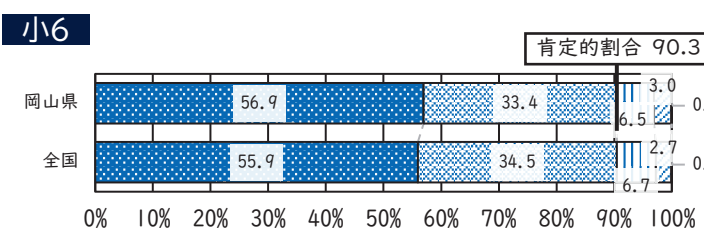
■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない ■その他・無回答



(2) 学ぶ意義の実感

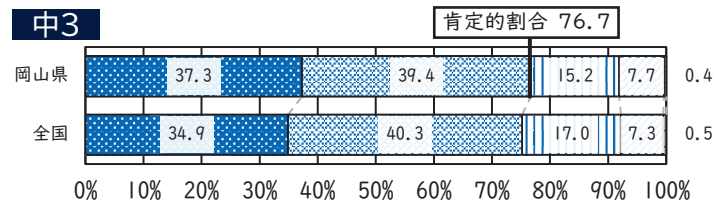
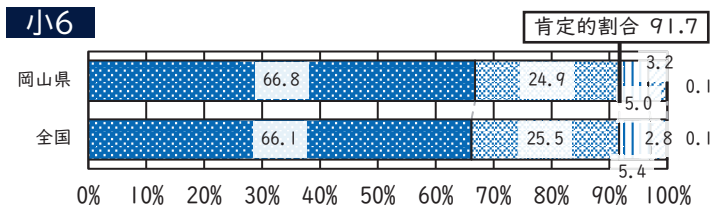
○ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない ■その他・無回答



○ 算数[数学]の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ

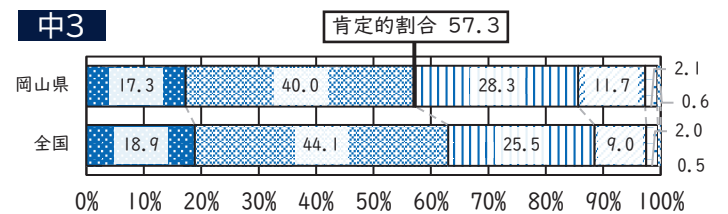
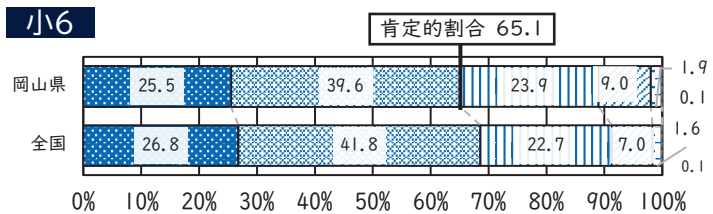
■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答



(3) 学びに向かう力

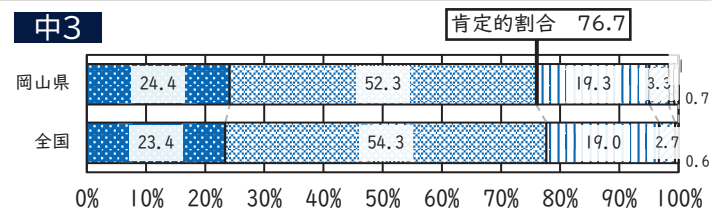
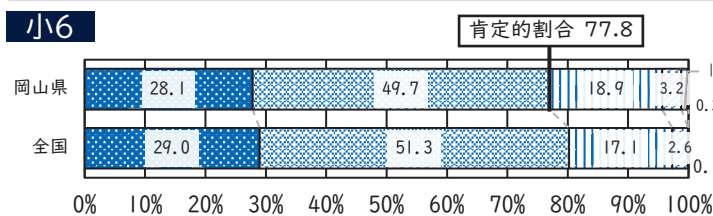
○ 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。

■発表していた ■どちらかといえば、発表していた ■どちらかといえば、発表していなかった ■発表していなかった □考えを発表する機会はなかった ■その他・無回答



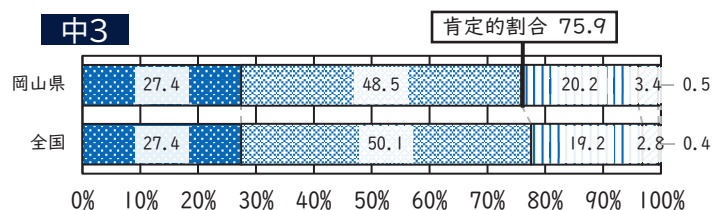
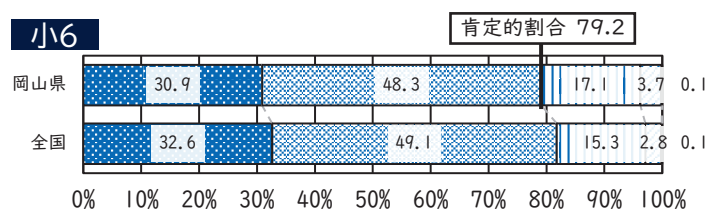
○ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答

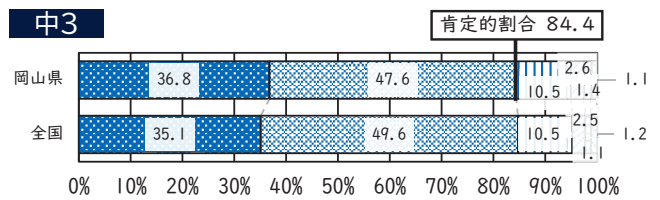
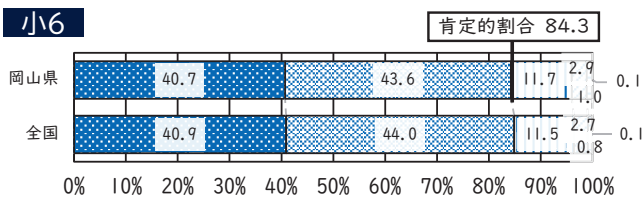


○ 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできますか。

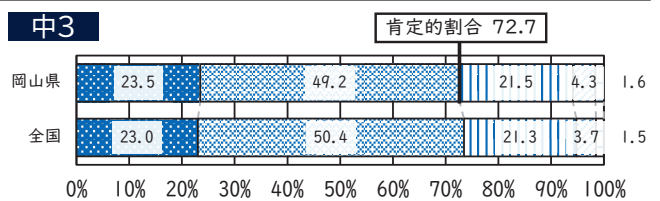
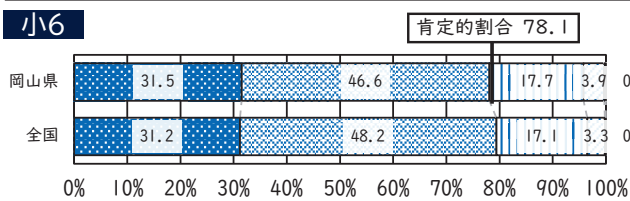
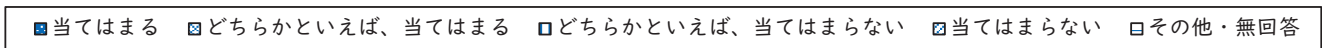
■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答



○ 学級の友達[生徒]との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができる



○ 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる

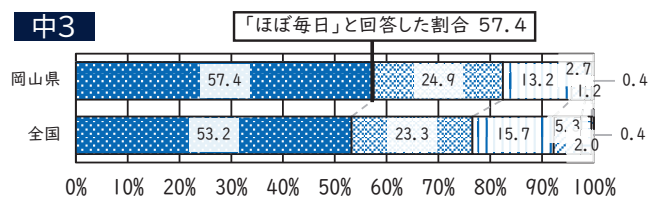
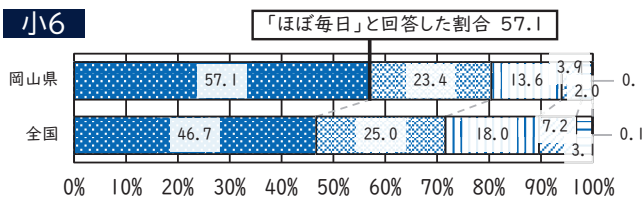


(4) ICT機器の活用

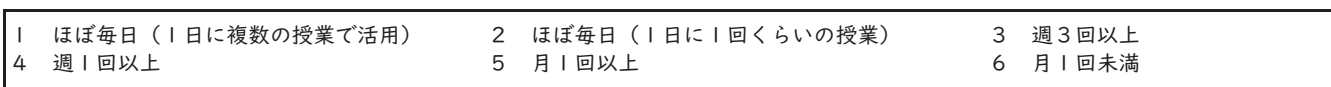
○ 5年生まで[1、2年生のとき]に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使いましたか。



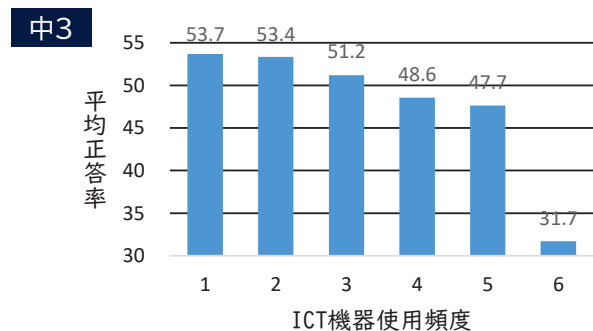
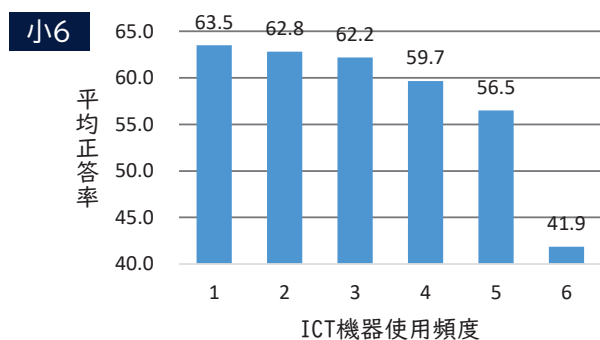
※「ほぼ毎日」は、「1日に複数の授業で活用」及び「1日に1回くらいの授業」と回答した児童生徒の割合



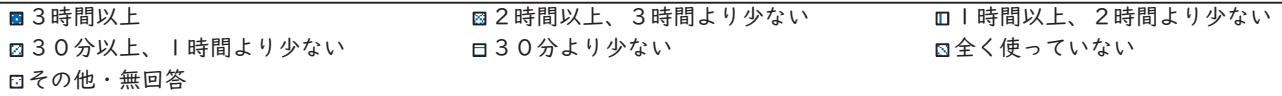
ICT機器の使用と平均正答率のクロス集計



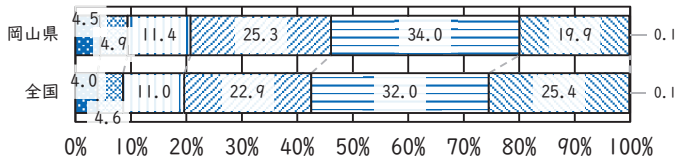
※「平均正答率」の数値は、小6では国語・算数、中3では国語・数学の平均値



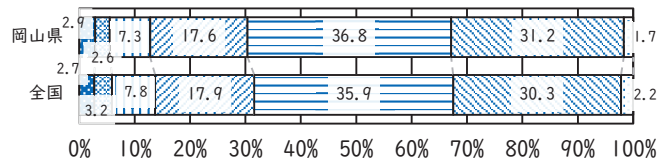
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除きます)。



小6



中3



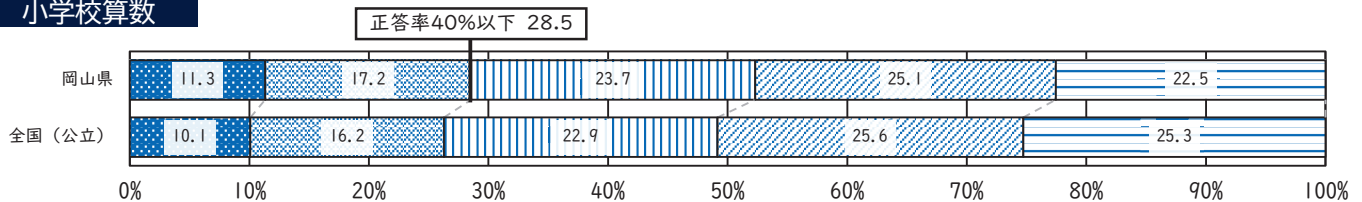
4 R6年度の取組について

【重点課題①】小学校算数における正答率40%以下の割合

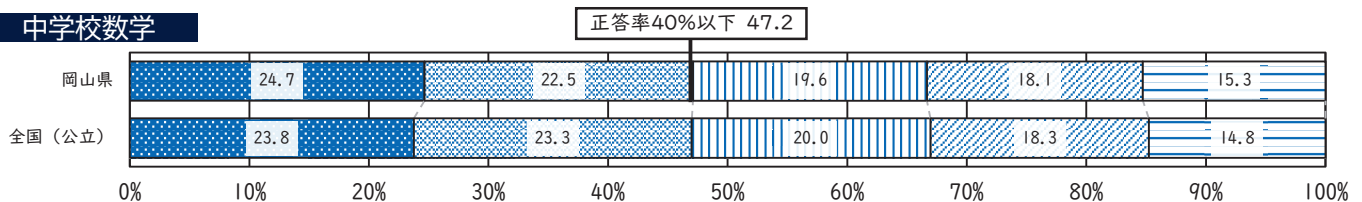
- 正答率40%以下の割合の全国との比較



小学校算数



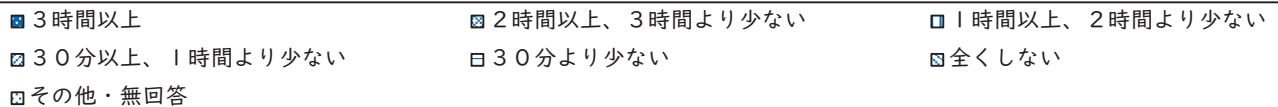
中学校数学



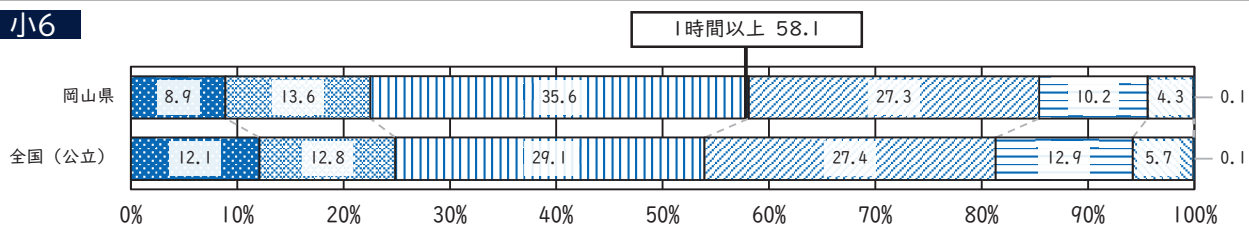
※「小学校算数」及び「中学校数学」のグラフは、調査結果概況の正答数集計値を基に県が作成

【重点課題②】生徒の家庭学習の確保と主体的に家庭学習に取り組む仕掛け

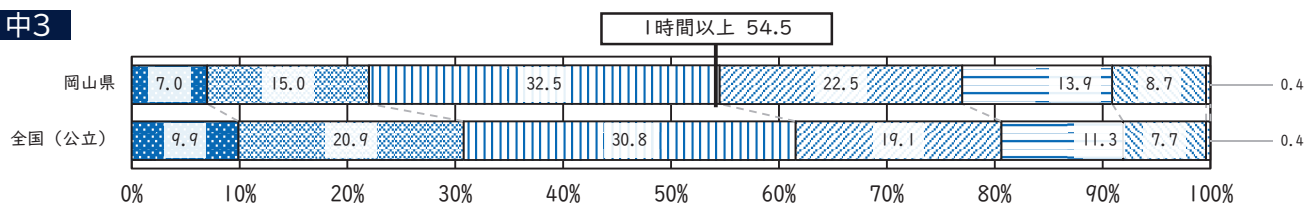
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます)。



小6

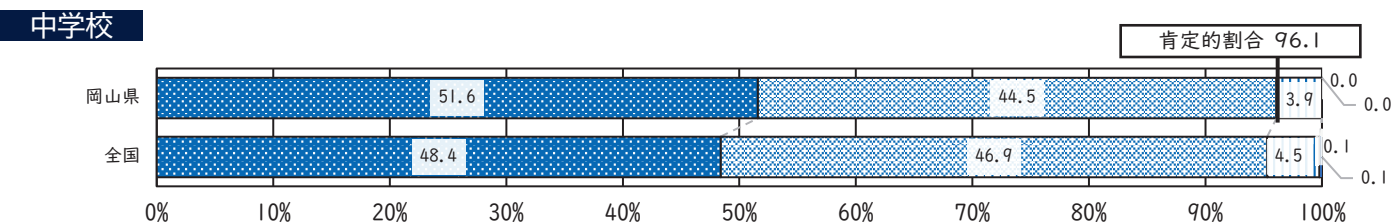
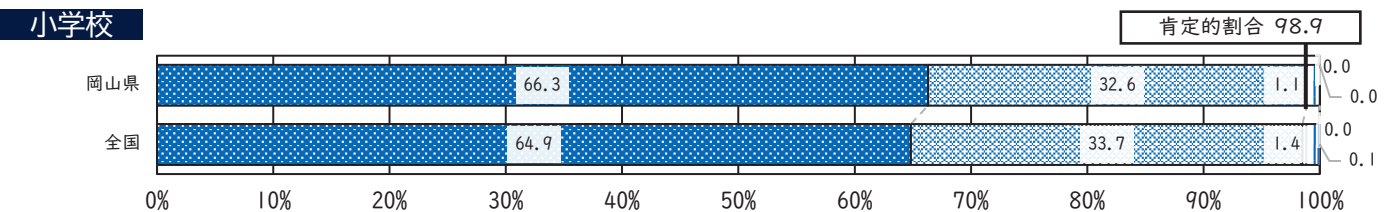
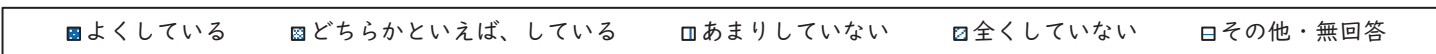


中3

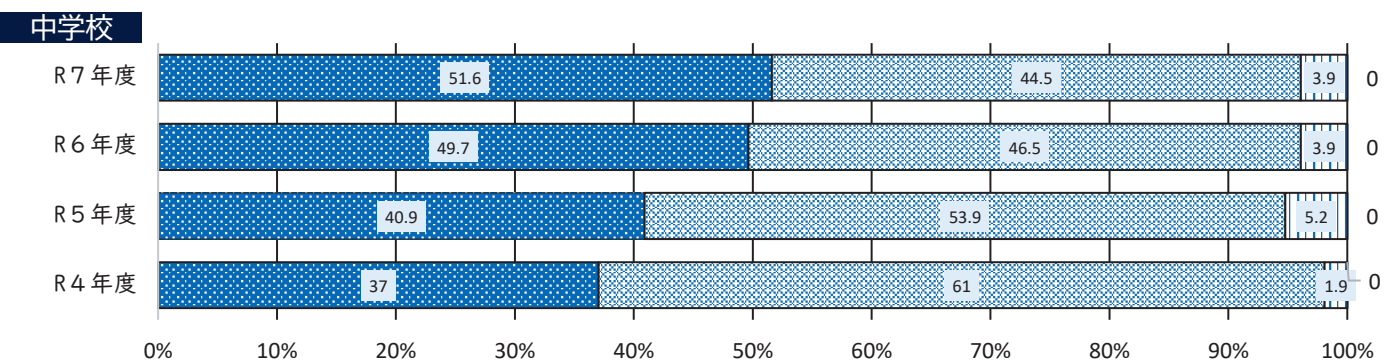
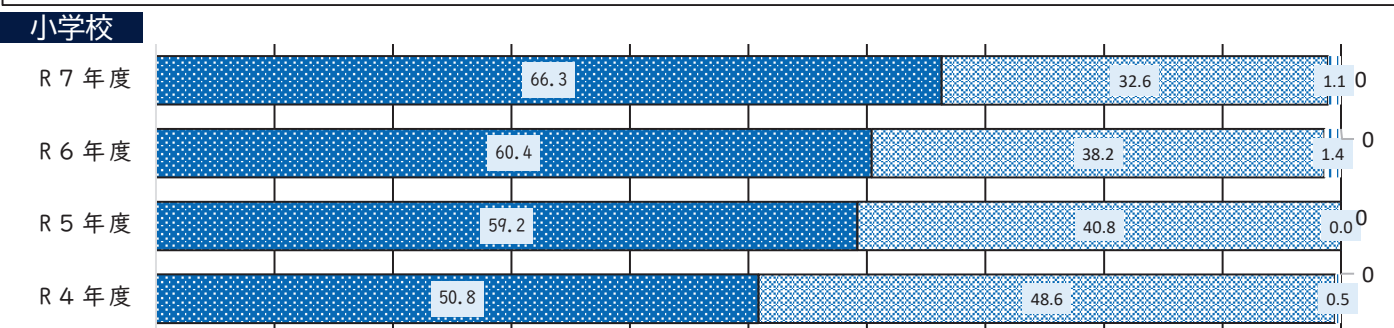
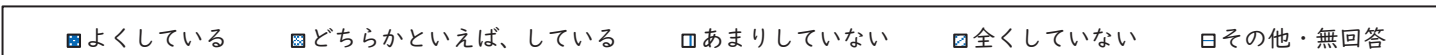


【その他の課題】 校内研修等の充実

○ 授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っている



実践的な研修 経年推移グラフ



令和7年度 岡山県学力・学習状況調査結果の概要

I 調査の実施状況

(1) 調査の目的

- 児童生徒の学力及び学習の状況を把握・分析して指導の成果と課題を検証・改善する。
- 調査結果に基づき個々の児童生徒が自らの学習等の改善に資する。

(2) 調査実施日

令和7年4月17日(木)

(3) 受検者数・受検校数・実施教科等

※質問紙は県独自調査

	県受検者数 (受検校数)	全国受検者数	実施教科等
小学校第3学年	8,793人 (264校)	約 7万人	国語 算数
小学校第4学年	8,756人 (263校)	約 8万人	国語 算数
小学校第5学年	9,119人 (268校)	約 10万人	国語 算数 質問紙
中学校第1学年	8,852人 (113校)	約 7万人	国語 数学 英語 質問紙
中学校第2学年	8,557人 (114校)	約 9万人	国語 数学 英語 質問紙

2 学力調査の結果

教科・学年別標準スコア

全国の平均正答率を50(全国値)としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
R7	50.9	50.7	49.5	49.9	49.4	49.9	49.7	48.5	50.2	50.0	49.4	49.4

- ・ 小学校は、3・4年国語で全国値より高く(○)、その他の学年・教科は全国値より低い(▲)。
- ・ 中学校は、1年数学で全国値より高く、2年数学は全国値と等しい(○)。その他の学年・教科は全国値より低い(▲)。

3 学習状況(質問紙)調査の結果(岡山県独自の調査のため、全国平均との比較はない。)

(1) 夢育

- ① 将来の夢や目標を持っている。(夢・目標)
- ② 自分には、よいところがあると思う。(自己肯定感)

《①「当てはまる」と回答した割合〔%〕、②肯定的回答割合〔%〕》

	小学校5年		中学校1年		中学校2年	
	夢・目標	自己肯定感	夢・目標	自己肯定感	夢・目標	自己肯定感
R7	72.0	84.3	63.4	84.2	46.0	84.0

- ・ 夢・目標の「当てはまる」と回答した割合は、学年が上がるにつれて下降している(▲)。
- ・ 自己肯定感の肯定的回答割合は、全ての学年で80%以上であった(○)。

(2) 授業理解

- ③ 国語の授業の内容はよく分かる。(理解度 国語)
 ④ 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。(理解度 算数・数学)

《肯定的回答割合〔%〕》

	小学校5年		中学校1年		中学校2年	
	理解度 国語	理解度 算数	理解度 国語	理解度 数学	理解度 国語	理解度 数学
R7	86.9	84.5	88.5	82.6	88.1	78.8

・理解度の肯定的回答割合は、中学校2年数学以外の学年・教科で80%以上であった(○)。

(3) 学びに向かう力

- ⑤ 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。(自己調整力)
 ⑥ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。(主体的な学び)
 ⑦ 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。(対話的で深い学び)

《肯定的回答割合〔%〕》

	小学校5年			中学校1年			中学校2年		
	自己調整力	主体的な 学び	対話的で 深い学び	自己調整力	主体的な 学び	対話的で 深い学び	自己調整力	主体的な 学び	対話的で 深い学び
R7	70.3	75.1	83.7	69.8	76.3	82.2	63.5	74.6	83.9

- ・自己調整力の肯定的回答割合は、学年が上がるにつれて減少している(▲)。
 ・主体的な学びの肯定的回答割合は、全ての学年で70%以上であった。
 ・対話的で深い学びの肯定的回答割合は、全ての学年で80%以上であった(○)。

(4) ICT機器の活用

- ⑧ 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

《「ほぼ毎日」「週3回以上」「週1回以上～月1回未満」と回答した割合〔%〕》

	小学校5年			中学校1年			中学校2年		
	ほぼ毎日	週3回 以上	週1回以上～ 月1回未満	ほぼ毎日	週3回 以上	週1回以上～ 月1回未満	ほぼ毎日	週3回 以上	週1回以上～ 月1回未満
R7	30.0	29.8	39.6	39.6	28.0	32.0	32.7	36.8	30.2

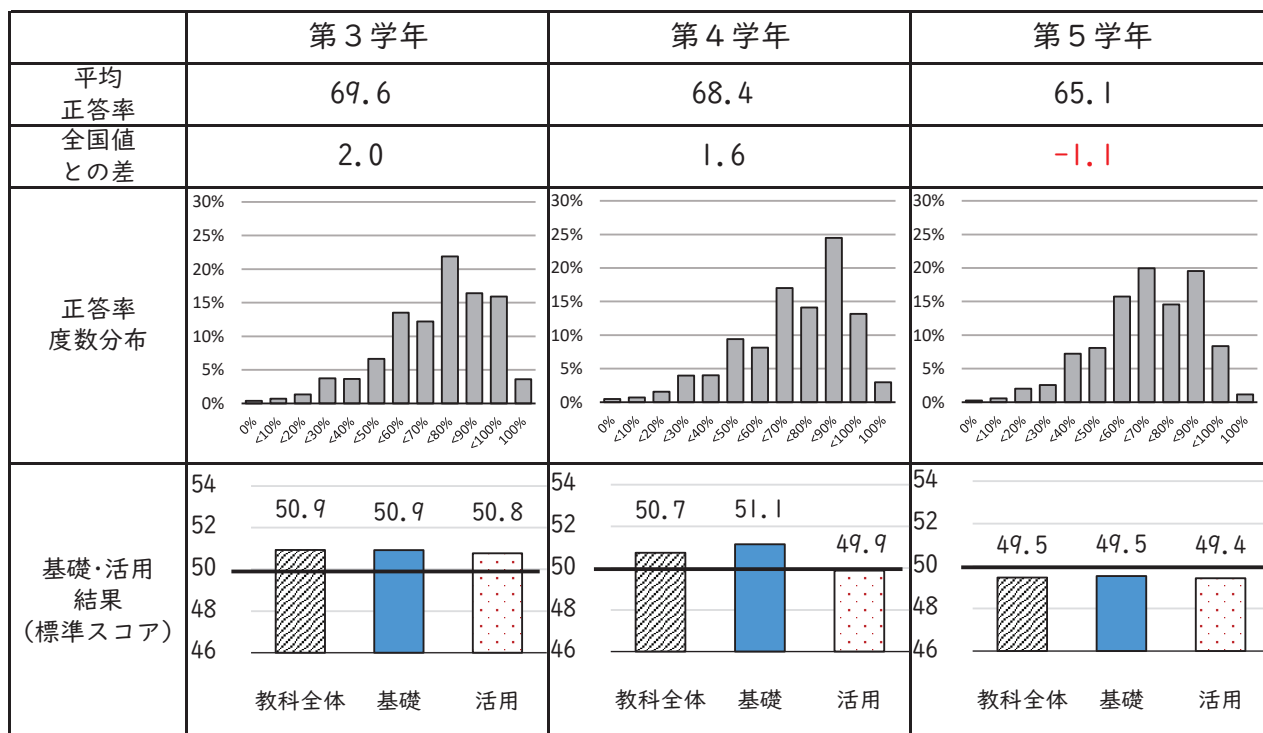
・「ほぼ毎日」「週3回以上」と回答した割合を合わせると、全ての学年で55%以上であった(○)。

令和7年度
岡山県学力・学習状況調査
県全体の状況

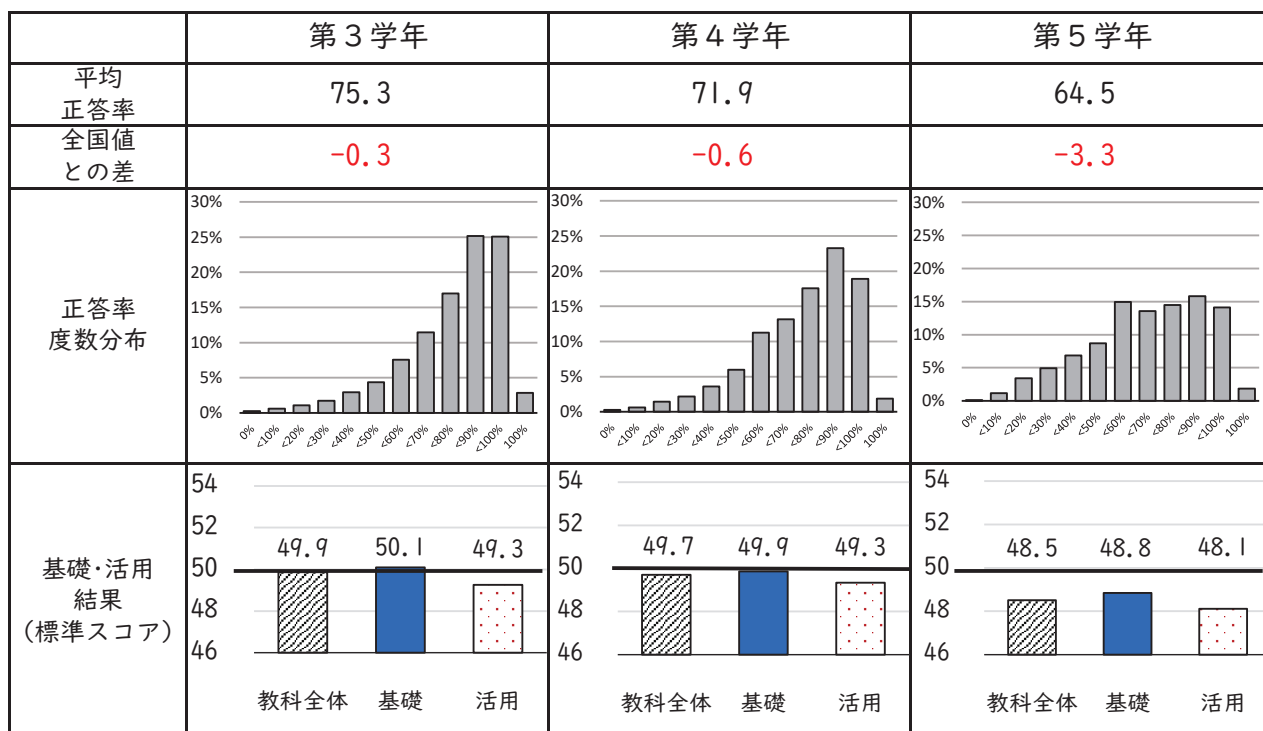
Ⅰ 校種別、教科別の結果

(1)小学校

○国語



○算数



(2)中学校

○国語

	第1学年	第2学年
平均 正答率	64.3	63.7
全国値 との差	-0.2	-1.2
正答率 度数分布		
基礎・活用 結果 (標準スコア)		

○数学

	第1学年	第2学年
平均 正答率	67.1	53.7
全国値 との差	0.4	0.0
正答率 度数分布		
基礎・活用 結果 (標準スコア)		

○英語

	第1学年	第2学年
平均 正答率	80.5	49.9
全国値 との差	-0.9	-1.4
正答率 度数分布		
基礎・活用 結果 (標準スコア)		

2 設問別の結果

【小学校3年 国語】

大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
					正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)		話を聞きとる	話し手が知らせたいことを落とさないように聞いている。	94.2	92.8			1.4
	(2)				88.5	87.9			0.6
	(3)			話し手の話に関心を持ち、質問している。	61.6	62.2			-0.6
2	(1)	①	かん字を読む	第2学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。	92.8	91.1			1.7
		②			94.8	92.5			2.3
		③			94.0	92.7			1.3
	(2)	①	かん字を書く	第2学年に配当されている漢字を正しく書いている。	81.8	75.3			6.5
		②			56.1	56.0			0.1
		③			68.6	62.6			6.0
3	(1)		ことばの学しゅう	片仮名で書く語の種類を知り、正しく使っている。	84.6	82.1			2.5
	(2)			漢字の正しい筆順を理解している。	81.6	78.3			3.3
	(3)			身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	87.1	84.9			2.2
	(4)			共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	31.9	25.8			6.1
4	(1)		ものがたりを読みとる	登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。	74.1	74.8			-0.7
	(2)			場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。	70.9	72.5			-1.6
	(3)			場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。	50.2	52.5			-2.3
5	(1)		せつ明文を読みとる	事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。	65.4	64.7			0.7
	(2)				69.5	70.9			-1.4
	(3)			文章の中の重要な語を考えて選び出している。	62.4	60.8			1.6
6	(1)		さいきんのできごとについて話す	相手に伝わるように、経験したことに基づいて話している。	44.8	43.8			1.0
	(2)			相手に伝わるように、事柄の順序を考えて話している。	41.7	37.5			4.2
7			文しょうを書く	伝えたいことを明確にしている。	59.5	54.7			4.8
				内容のまとまりが分かるように文章を書いている。	55.0	50.7			4.3
					60.2	56.9			3.3

【小学校3年 算数】

大問 番号	中問 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	10000までの数・分数	4位数について、数の表し方を理解している。	80.3	78.7			1.6
	(2)		数の相対的な大きさについて理解している。	81.4	78.4			3.0
2		10000までの数・分数	数直線上に示された数を読み取ることができる。	89.2	89.6			-0.4
3		10000までの数・分数	数の大小と不等号の意味を理解している。	63.2	62.9			0.3
4		10000までの数・分数	もとの大きさの1/2の大きさの意味を理解している。	76.1	76.9			-0.8
5	(1)	たし算・ひき算	1けた+2けた=2けた（繰り上がりあり）の計算ができる。	90.4	90.9			-0.5
	(2)		2けた+2けた=3けた（繰り上がり2回）の計算ができる。	82.4	82.4			0.0
	(3)		2けた-2けた=2けた（繰り下がり1回）の計算ができる。	78.6	76.9			1.7
	(4)		3けた-2けた=2けた（波及的繰り下がりあり）の計算ができる。	76.9	74.7			2.2
	(5)	かけ算	4の段の乗九九ができる。	96.3	93.9			2.4
	(6)		9の段の乗九九ができる。	96.4	93.6			2.8
6		かけ算	基準となるテープの3倍の長さのテープを選ぶことができる。	75.0	73.7			1.3
7		かけ算	文章問題を解くために乗九九の立式をしている。	81.0	82.5			-1.5
8		かけ算	乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	74.4	76.7			-2.3
9		たし算・ひき算	加法の結合法則を用いた計算の工夫を理解している。	75.9	72.2			3.7
10	(1)	たし算・ひき算	減法逆の減法の文章問題を表した図の構造をとらえることができる。	74.5	76.2			-1.7
	(2)		減法逆の減法の文章問題を解くために、減法の立式をしている。	83.7	83.5			0.2
11		三角形と四角形	方眼に長方形をかくことができる。	88.9	88.6			0.3
12	(1)	はこの形	直方体の辺の数を理解している。	60.6	65.2			-4.6
	(2)		直方体を作るときに、示された面がいくつ必要かを理解している。	29.9	33.7			-3.8
13	(1)	長さ・かさ	1L=10dLであることを理解し、リットルますに入った水のかさを、LとdLで表すことができる。	82.0	82.1			-0.1
	(2)		かさも減法の計算ができることを理解し、かさの差を求めることができる。	76.0	79.4			-3.4
14	(1)	長さ・かさ	ものさしの途中の目盛りから始まる長さを読み取ることができる。	63.3	63.3			0.0
	(2)		長さも加法の計算ができることを理解し、長さの和を求めることができる。	87.6	88.9			-1.3
15	(1)	時こくと時間	ある時刻から一定時間前の時刻を求めている。	72.7	74.2			-1.5
	(2)		1時間=60分であることを理解し、時間を求めている。	76.4	78.1			-1.7
16	(1)	ひょうやグラフ	グラフを読み取って、表に表すことができる。	85.7	84.8			0.9
	(2)		グラフや表から、人数の違いを読み取ることができる。	75.1	75.3			-0.2
17	(1)	三角形と四角形	紙を折る操作からわかる正方形の特徴を理解している。	58.6	60.3			-1.7
	(2)		直角の意味を理解している。	67.4	67.9			-0.5
	(3)	かけ算	8枚の紙で作ることができる三角形の枚数を求めるために、乗法の立式をして、説明している。	35.4	38.1			-2.7

【小学校４年 国語】

大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
					正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)		話し合いの内 よきを聞き取る	話し手が伝えたいことの中心を捉えている。	86.1	86.0			0.1
	(2)			話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えている。	81.3	81.2			0.1
	(3)			司会の役割を果たしながら話し合い、意見の共通点や相違点に着目している。	59.7	62.3			-2.6
2	(1)	①	漢字を読む	第3学年に 配当されている 漢字を正しく読 んでいる。	51.6	41.2			10.4
		②			95.1	92.9			2.2
		③			88.4	88.3			0.1
	(2)	①	漢字を書く	第3学年に 配当されている 漢字を正しく書 いている。	58.9	59.8			-0.9
		②			69.6	65.9			3.7
		③			61.1	56.5			4.6
3	(1)		言葉の学習	主語と述語との関係について理解している。	59.4	53.1			6.3
	(2)			ローマ字で表記されたものを正しく読んでいる。	67.4	62.3			5.1
	(3)			漢字のへんやつくりを理解している。	81.5	77.2			4.3
	(4)			国語辞典の使い方を理解している。	50.7	52.7			-2.0
4	(1)		物語の内 よを読み取る	登場人物の様子について、叙述を基に捉えている。	84.5	83.3			1.2
	(2)			登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。	82.7	81.1			1.6
	(3)			文章を読んで感じたことや考えたことを共有している。	57.7	55.8			1.9
5	(1)		せつ明文の 内よを読み取る	叙述を基に文章の内容を捉えている。	83.9	82.6			1.3
	(2)			叙述を基に段落の内容を捉えている。	73.4	71.5			1.9
	(3)			中心となる語や文を見付けて要約している。	78.1	76.3			1.8
6	(1)		交流会につ いて話し合 う	目的や進め方を確認し、司会の役割を果たしながら話し合っている。	49.9	51.4			-1.5
	(2)			司会の役割を果たしながら話し合い、考えをまとめている。	27.1	29.7			-2.6
7			文章を書く	相手や目的を意識して、伝えたいことを明確にしている。	61.9	60.1			1.8
				書く内容の中心を明確にして、文章の構成を考えている。	45.4	47.3			-1.9
				自分の考えを明確にして文章を書いている。	79.8	78.5			1.3
				自分の考えとそれを支える理由や事例を明確にして文章を書いている。	75.2	73.9			1.3

【小学校４年 算数】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	大きい数・小数・分数	十進位取り記数法について理解している。	86.3	87.3			-1.0
	(2)	大きい数・小数・分数	数の相対的な大きさについて理解している。	68.8	68.5			0.3
2	(1)	大きい数・小数・分数	小数のしくみを理解している。	92.6	93.3			-0.7
	(2)	大きい数・小数・分数	小数の相対的な大きさについて理解している。	86.9	86.5			0.4
3	(1)	大きい数・小数・分数	分数の数直線上での表し方について理解している。	70.6	69.7			0.9
	(2)	大きい数・小数・分数	分子が1の分数が何個で1になるかを理解している。	80.4	79.0			1.4
4	(1)	たし算・ひき算	3けた＋4けた＝4けた（繰り上がり3回）の計算ができる。	76.1	78.3			-2.2
	(2)	たし算・ひき算	3けた－3けた＝3けた（波及的繰り下がりあり）の計算ができる。	79.4	77.1			2.3
	(3)	かけ算	2けた×1けた＝3けたの計算ができる。	76.3	75.0			1.3
	(4)	かけ算	2けた×2けた＝4けたの計算ができる。	65.4	64.3			1.1
	(5)	わり算	2けた÷1けた＝1けた（余りなし）の計算ができる。	92.3	91.7			0.6
	(6)	大きい数・小数・分数	整数－小数第一位の計算ができる。	55.6	50.4			5.2
	(7)	大きい数・小数・分数	同分母の真分数＋真分数＝真分数の計算ができる。	94.5	93.2			1.3
5	(1)	わり算	文章問題を解くための除法の式を選ぶことができる。	69.0	68.2			0.8
	(2)	わり算	除法（余りあり）の文章問題の答えを求めることができる。	75.2	76.3			-1.1
6		かけ算	かけ算の筆算に出てくる数の意味を理解している。	46.7	43.0			3.7
7		□を使った式	□を使った減法の式に合ったお話を選んでいる。	74.6	74.9			-0.3
8		かけ算	はやとさんの考え方に合う計算の工夫（乗法の結合法則）を選んでいる。	43.7	46.2			-2.5
9	(1)	□を使った式	□を使った文章問題（乗法の場面）を表した図の構造をとらえている。	73.9	73.1			0.8
	(2)	□を使った式	□を使って、乗法の式に表している。	55.2	58.1			-2.9
10	(1)	円と球・三角形	円の直径について理解している。	86.5	88.6			-2.1
	(2)	円と球・三角形	ボールが1こ入った箱の辺の長さから、ボールの半径を求めることができる。	74.7	76.5			-1.8
11		円と球・三角形	正三角形を作図することができる。	88.6	87.9			0.7
12	(1)	時こくと時間	ある時刻と時刻の間の時間を求めることができる。	87.5	89.7			-2.2
	(2)	時こくと時間	1分＝60秒の関係を理解している。	77.0	81.6			-4.6
13	(1)	長さ・重さ	はかりの目盛りを読むことができる。	88.8	89.9			-1.1
	(2)	長さ・重さ	長さ（m）や重さ（g）の単位を1000倍すると、k（キロ）がつくことを説明している。	63.9	64.8			-0.9
14	(1)	表とばうグラフ	棒グラフの1めもりの大きさがわかる。	86.4	87.7			-1.3
	(2)	表とばうグラフ	棒グラフを読み取り、校庭の落とし物の数が音楽室の何倍かを求めることができる。	31.7	34.5			-2.8
15		わり算	余りを切り上げて答えを求めることができ、その理由を説明している。	51.6	56.1			-4.5
16	(1)	長さ・重さ	2kgを超えないように、3冊目の本を選び、選んだ理由を説明している。	31.7	34.7			-3.0
	(2)	時こくと時間	ある時刻から一定時間前の時刻を求めることができる。	67.9	71.8			-3.9

【小学校5年 国語】

大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
					正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)		話し合いの内 よさを聞き取る	必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことの中心を捉えている。	86.0	85.6			0.4
	(2)			司会の役割を果たしながら話し合い、考えをまとめている。	55.5	58.7			-3.2
	(3)			必要なことを記録しながら聞き、話し手が伝えたいことの中心を捉えている。	81.2	80.3			0.9
2	(1)	①	漢字を読む	第4学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。	95.6	92.8			2.8
		②			91.0	87.7			3.3
		③			84.9	82.1			2.8
	(2)	①	漢字を書く	第4学年に配当されている漢字を正しく書いている。	58.1	57.0			1.1
		②			80.1	79.0			1.1
		③			53.6	52.2			1.4
3	(1)		言葉の学習	連用修飾語について理解している。	42.6	38.5			4.1
	(2)			連体修飾語について理解している。	48.3	56.5			-8.2
	(3)			ことわざの意味を知り、正しく使っている。	60.4	65.7			-5.3
	(4)			行動を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	93.7	91.4			2.3
	(5)			漢字辞典の使い方を理解している。	68.4	66.7			1.7
4	(1)		物語の内 よさを読み取る	登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。	85.5	85.5			0.0
	(2)				71.2	72.0			-0.8
	(3)			文章を読んで感じたことや考えたことを共有している。	64.8	64.4			0.4
5	(1)		説明文の内 よさを読み取る	叙述を基に文章の内容を捉えている。	65.2	68.9			-3.7
	(2)			叙述を基に段落相互の関係を捉えている。	55.7	58.0			-2.3
	(3)			中心となる語を見付けて要約している。	47.2	49.6			-2.4
6	(1)		調べたこと をもとに文 章を書く	書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考えている。	52.4	53.6			-1.2
	(2)			自分の考えとそれを支える事例との関係を明確にして書いている。	20.4	24.5			-4.1
7			文章を書く	相手や目的を意識して、伝えたいことを明確にしている。	51.4	57.2			-5.8
				書く内容の中心を明確にして、文章の構成を考えている。	52.0	58.7			-6.7
				自分の考えを明確にして文章を書いている。	61.2	65.5			-4.3
				自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして文章を書いている。	67.1	69.8			-2.7

【小学校5年 算数】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	億と兆・がい 数の表し方	十進位取り記数法について理解している。	89.4	91.0			-1.6
	(2)		数の相対的な大きさについて理解している。	58.4	64.7			-6.3
2		小数	小数のしくみを理解している。	82.2	83.5			-1.3
3		分数	数直線上に示された分数の読み取り方を理解している。	85.0	84.5			0.5
4		分数	仮分数、帯分数の大小比較をしている。	88.6	89.2			-0.6
5	(1)	億と兆・がい 数の表し方	概数の表し方を理解している。	78.7	79.5			-0.8
	(2)		概数に対応する数の範囲を理解している。	53.8	55.0			-1.2
6	(1)	わり算・計算 のきまり	3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	48.2	49.3			-1.1
	(2)	小数	小数第一位－小数第二位の計算ができる。	61.4	58.6			2.8
	(3)	分数	帯分数＋真分数＝帯分数(繰り上がりあり)の同分母 分数の計算ができる。	70.4	75.0			-4.6
	(4)	小数	小数第一位×整数の計算ができる。	76.8	77.7			-0.9
	(5)		小数第二位÷整数＝小数第二位(商が純小数)の計算 ができる。	58.3	60.2			-1.9
7	(1)	簡単な場合に ついての割合	比較量を求める乗法の文章問題を表した図を選ぶこ とができる。	82.4	85.5			-3.1
	(2)		図を使って、比較量を求めるための乗法の立式がで きる。	79.7	82.4			-2.7
8	(1)	わり算・計算 のきまり	四則の混じった式の計算順序を理解している。	56.2	60.3			-4.1
	(2)		計算のきまりを理解し、式に合った文章問題を選ん でいる。	60.5	65.2			-4.7
9		角の大きさ	分度器の中に示された角の大きさの目盛りの読み取 り方を理解している。	57.1	62.7			-5.6
10	(1)	面積	長方形の面積を求めることができる。	80.4	81.6			-1.2
	(2)		複合図形で、面積の求め方や図を表した式を選ん でいる。	79.2	83.2			-4.0
11		いろいろな形	四角形の向かい合った辺の性質を理解している。	55.9	61.3			-5.4
12		いろいろな形	直方体のある辺に平行な辺を理解している。	66.7	71.1			-4.4
13		いろいろな形	ひし形の作図ができる。	47.8	52.5			-4.7
14	(1)	変わり方調べ	伴って変わる2つの数量の一方の値から、もう一方 の値を求めることができる。	77.5	81.2			-3.7
	(2)		伴って変わる2つの数量の関係を式に表すことがで きる。	42.2	48.0			-5.8
15	(1)	折れ線グラフ と表	折れ線グラフを読み取ることができる。	74.5	76.2			-1.7
	(2)		2つの折れ線グラフをもとに、目的に応じて考察し ている。	66.3	69.8			-3.5
16		折れ線グラフ と表	二次元表を正しく読み、結論について考察している。	56.5	56.8			-0.3
17	(1)	簡単な場合に ついての割合	数量の関係を、割合を使って説明することができる。	55.2	59.9			-4.7
	(2)		基準量と比較量から求めた割合を比較して、どちら のゴムがよくのびたのかを説明している。	40.2	46.4			-6.2
18	(1)	角の大きさ	1組の三角定規を組み合わせてできる角の大きさを 求めている。	51.7	59.9			-8.2
	(2)		1組の三角定規を組み合わせてできる角の大きさの 求め方を説明している。	35.9	42.6			-6.7
	(3)		1組の三角定規を組み合わせてできる角の大きさを 求める式に合った図を選んでいく。	48.0	56.8			-8.8

【中学校１年 国語】

大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
					正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)		インタビューの内容を聞き取る	話の内容を捉えている。	88.6	88.6			0.0
	(2)			意図に応じて、質問を工夫している。	79.9	77.8			2.1
	(3)			意図に応じて、話の内容を捉え、適切な質問をしている。	28.3	29.4			-1.1
2	(1)	①	漢字を読む	小学校で学習した漢字を正しく読んでいる。	93.2	91.8			1.4
		②			91.2	85.7			5.5
		③			93.6	91.4			2.2
	(2)	①	漢字を書く	小学校で学習した漢字を正しく書いている。	66.6	59.1			7.5
		②			83.2	80.2			3.0
		③			77.1	66.9			10.2
3	(1)		文法・語句に関する事項	連用修飾語について理解している。	46.8	47.8			-1.0
	(2)			熟語の成り立ちについて理解している。	53.4	49.4			4.0
	(3)			敬語について理解し、正しく使っている。	41.8	45.0			-3.2
4	(1)		説明的な文章の内容を読み取る	叙述を基に文章の内容を捉えている。	71.0	70.6			0.4
	(2)			文章全体の構成を捉えている。	58.8	57.1			1.7
	(3)			目的に応じて、文章の情報を整理している。	58.3	57.4			0.9
5	(1)		文学的な文章の内容を読み取る	登場人物の心情について、描写を基に捉えている。	70.3	72.2			-1.9
	(2)			様々な表現が読み手に与える効果について考えている。	73.1	71.2			1.9
	(3)			文章を読んでまとめた感想を共有し、自分の考えを広げている。	43.8	46.3			-2.5
6	(1)		保健だよりを書く	情報と情報との関係について理解している。	72.6	73.3			-0.7
	(2)			文章の書き表し方に着目して、文章を整えている。	72.1	72.8			-0.7
	(3)			目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように工夫している。	44.6	45.5			-0.9
7			文章を書く	目的や意図に応じて、伝えたいことを明確にしている。	56.0	65.0			-9.0
				文章全体の構成や展開を考えている。	46.0	56.3			-10.3
				目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように工夫している。	60.0	65.6			-5.6
					36.9	45.5			-8.6

【中学校 1 年 数学】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	整数の性質	2つの整数の最小公倍数を求めることができる。	71.8	73.0			-1.2
	(2)		2つの整数の最大公約数に関する文章題を解いている。	75.0	73.3			1.7
2		小数・分数の計算	除法の性質を用いて、小数の除法をしている。	68.0	70.6			-2.6
3	(1)	小数・分数の計算	小数第一位×小数第一位＝小数第一位の計算ができる。	75.3	71.9			3.4
	(2)		同分母分数の加法（約分あり）の計算ができる。	91.2	89.5			1.7
	(3)		異分母分数の減法（約分なし）の計算ができる。	72.2	73.9			-1.7
	(4)		分数×分数（約分なし）の計算ができる。	81.5	79.4			2.1
	(5)		分数÷分数（約分あり）の計算ができる。	82.7	80.4			2.3
4		小数・分数の計算	分数の除法の文章問題を表した図を読み取ることができる。	72.4	73.4			-1.0
5		文字と式	文字を使った式が表す場面を選んでいる。	58.9	58.9			0.0
6		文字と式	2つの文字を使って表された式について、一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる。	69.3	73.7			-4.4
7		面積と体積	底面積と高さから角柱の体積を求めることができる。	85.0	84.7			0.3
8		面積と体積	大きい円と小さい円を組み合わせた図形の面積の求め方を示した図から、その求め方を示した式を選んでいる。	72.5	69.4			3.1
9		平面図形	円周の長さを求める式を選ぶことができる。	60.5	58.3			2.2
10		平面図形	直線が180°であることと、三角形の3つの内角の和が180°であることを利用して、三角形の内角の大きさを求めることができる。	65.4	65.0			0.4
11		平面図形	合同な図形について理解している。	71.6	67.2			4.4
12		平面図形	縮図を使って実際の直線距離を求めている。	73.6	73.6			0.0
13	(1)	平面図形	線対称な図形の対応する点を見つけることができる。	38.3	39.5			-1.2
	(2)		正多角形の中から点対称な図形を選ぶことができる。	78.6	77.6			1.0
14		単位量あたりの大きさ	距離を表す単位の異なる時間と道のりから、速さを求める式を選ぶことができる。	58.9	61.6			-2.7
15		単位量あたりの大きさ	単位量あたりの値を求めて、いちばん混んでいる公園を選んでいる。	60.2	60.5			-0.3
16	(1)	百分率	基準量と割合から、比較量を求めることができる。	56.4	55.3			1.1
	(2)		基準量が違うときの比較量の違いを説明している。	73.5	71.4			2.1
17	(1)	比と比例・反比例	比の式について理解している。	85.2	84.6			0.6
	(2)		等しい比を使って部分の数量を求めている。	69.5	68.7			0.8
18	(1)	比と比例・反比例	比例の関係にある2つの数量の関係の式を求めることができる。	84.7	82.7			2.0
	(2)		反比例についての表を読み取り、表にあてはまる数を求めている。	58.6	56.7			1.9
19		平均・場合の数	表から平均を求めることができる。	82.5	82.3			0.2
20	(1)	平均・場合の数	3人の走る順番が何通りあるかを求めることができる。	74.9	74.1			0.8
	(2)		5種類の中から2種類選ぶときの選び方が何通りあるかを求めることができる。	57.2	55.6			1.6
21	(1)	いろいろなグラフの読み取り	目的に沿った適切なグラフを選ぶことができる。	51.0	53.9			-2.9
	(2)		2つの円グラフを正しく読み取り、比較している。	34.8	36.7			-1.9
22	(1)	データの活用	ドットプロットから、最頻値と中央値を読み取ることができる。	31.8	32.5			-0.7
	(2)		度数分布表を完成させることができる。	66.5	67.5			-1.0
	(3)		ヒストグラムの特徴をもとに、選んだ人が立ち幅跳びでよい記録が出やすいと考えられる理由を説明している。	40.5	40.1			0.4

【中学校 1 年 英語】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)	単語や表現の意味理解（聞く）	身近で簡単な語句を聞き、その意味を理解している。（職業名）	99.0	97.5			1.5
	(2)		身近で簡単な語句を聞き、その意味を理解している。（自然）	95.8	91.8			4.0
	(3)		身近で簡単な表現を聞き、その意味を理解している。（日課）	87.9	89.7			-1.8
	(4)		身近で簡単な表現を聞き、その意味を理解している。（日付を表す表現）	88.1	92.1			-4.0
	(5)		身近で簡単な表現を聞き、その意味を理解している。（時刻をたずねる表現）	95.2	92.6			2.6
2	(1)	アルファベットの読み（聞く）	活字体で書かれた大文字を識別し、その読み方を身に付けている。（G）	56.6	63.9			-7.3
	(2)		活字体で書かれた大文字を識別し、その読み方を身に付けている。（N）	77.0	81.7			-4.7
	(3)		活字体で書かれた小文字を識別し、その読み方を身に付けている。（box）	95.2	96.0			-0.8
	(4)		活字体で書かれた小文字を識別し、その読み方を身に付けている。（sad）	95.6	96.5			-0.9
3	(1)	アルファベットの書き（聞く）	音声を読み、活字体の大文字を正しく書いている。（L）	85.6	84.6			1.0
	(2)		音声を読み、活字体の大文字を正しく書いている。（J）	71.4	70.6			0.8
	(3)		音声を読み、活字体の小文字3文字を正しく書いている。（big）	70.5	69.9			0.6
	(4)		音声を読み、活字体の小文字3文字を正しく書いている。（cat）	83.4	84.0			-0.6
4	(1)	日常会話の理解（聞く）	身近で簡単な事柄についての英文を聞き、その内容を理解している。（なりたい職業）	93.8	95.3			-1.5
	(2)		身近で簡単な事柄についての英文を聞き、その内容を理解している。（できることとできないこと）	87.9	88.6			-0.7
	(3)		身近で簡単な事柄についての英文を聞き、その内容を理解している。（持ち物と数）	86.6	89.0			-2.4
	(4)		身近で簡単な事柄についての英文を聞き、その内容を理解している。（時間割）	78.9	75.4			3.5
5	(1)	会話全体の理解（聞く）	日常生活に関する対話を聞き、目的や場面、状況などを推測している。（場所と誘う表現）	69.5	78.6			-9.1
	(2)		日常生活に関する対話を聞き、目的や場面、状況などを推測している。（観光案内の場面）	78.0	82.9			-4.9
	(3)		日常生活に関する対話を聞き、目的や場面、状況などを推測している。（注文の場面）	94.1	95.7			-1.6
	(4)		日常生活に関する対話を聞き、目的や場面、状況などを推測している。（道案内の場面）	90.9	92.8			-1.9
6		日常会話の理解（聞く）	日本の行事についての対話を聞き、その内容を理解している。	63.5	60.6			2.9
7		会話全体の理解（聞く）	ペットについての紹介文を聞き、具体的な情報を聞き取っている。	85.0	86.2			-1.2
8		会話全体の理解（聞く）	夏休みの出来事についての発表を聞き、その概要を捉えている。	38.0	42.8			-4.8
9		会話全体の理解（聞く）	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、外国についての話を聞き、その概要を捉えている。	83.6	84.7			-1.1
10	(1)	英文の読み取り（聞く）	音声を読みながら英文を読み、その意味を理解している。（楽しんだこと）	63.7	64.0			-0.3
	(2)		音声を読みながら英文を読み、その意味を理解している。（一番の思い出）	84.0	84.5			-0.5
	(3)		音声を読みながら英文を読み、その意味を理解している。（入りたい部活動）	80.2	78.8			1.4
11	(1)	単語の読み	音声で十分に慣れ親しんだ、英語で書かれた語句の意味を理解している。（楽器）	86.1	87.6			-1.5
	(2)		音声で十分に慣れ親しんだ、英語で書かれた語句の意味を理解している。（施設）	61.0	66.2			-5.2
	(3)		音声で十分に慣れ親しんだ、英語で書かれた語句の意味を理解している。（状態）	93.7	93.7			0.0
	(4)		音声で十分に慣れ親しんだ、英語で書かれた語句の意味を理解している。（曜日）	88.5	87.3			1.2
12	(1)	英文の完成	基本的な文の語順を理解している。（like）	91.1	91.1			0.0
	(2)		基本的な文の語順を理解している。（can+make）	78.6	81.2			-2.6
	(3)		基本的な文の語順を理解している。（have+形容詞+名詞）	79.3	79.5			-0.2
13	(1)	英文の完成	週末の過ごし方を発表する場面で、自分がふだん土曜日に行う日課を書いている。	95.5	95.3			0.2
	(2)		週末の過ごし方を発表する場面で、自分がふだん日曜日に行う日課を書いている。	95.5	95.2			0.3
14		英文の完成	自己紹介カードの中から必要な情報を読み取り、紹介文の形式に合わせて書いている。（3人称とできるスポーツ）	29.5	34.8			-5.3
			自己紹介カードの中から必要な情報を読み取り、紹介文の形式に合わせて書いている。（3人称と得意な料理）	51.9	52.6			-0.7
15		英作文	例文を参考にしながら、自分のことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。（名前）	90.7	89.5			1.2
			例文を参考にしながら、自分のことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。（得意なこと）	85.3	83.7			1.6
			例文を参考にしながら、自分のことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。（入りたい部活動）	76.5	75.4			1.1
			例文を参考にしながら、自分のことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。（好きなこと・もの）	86.8	85.0			1.8
			例文を参考にしながら、自分のことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。（なりたい職業）	74.3	72.1			2.2

【中学校2年 国語】

大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
					正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)		話し合いの 内容を聞き 取る	必要に応じて記録しながら話の内容を捉えている。	95.6	95.8			-0.2
	(2)			自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている。	75.8	77.2			-1.4
	(3)			必要に応じて記録しながら話の内容を捉えている。	52.4	52.8			-0.4
2	(1)	①	漢字を読む	第1学年までに学習した漢字を正しく読んでいる。	84.8	84.9			-0.1
		②			61.0	63.3			-2.3
		③			98.6	98.1			0.5
	(2)	①	漢字を書く	小学校で学習した漢字を正しく書いている。	49.4	52.1			-2.7
		②			68.5	62.1			6.4
		③			55.9	50.6			5.3
3	(1)		文法・語句 に関する事 項	歴史的仮名遣いについて理解している。	68.6	70.1			-1.5
	(2)			単語について理解している。	73.0	65.2			7.8
	(3)			文節の関係について理解している。	79.3	79.9			-0.6
4	(1)		説明的な文 章の内容を 読み取る	文章の内容について叙述を基に捉えている。	58.5	58.1			0.4
	(2)			文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。	59.5	60.8			-1.3
	(3)			目的に応じて必要な情報に着目して、内容を解釈している。	39.2	42.6			-3.4
5	(1)		文学的な文 章の内容を 読み取る	登場人物の心情について、描写を基に捉えている。	72.5	73.8			-1.3
	(2)			文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。	61.4	64.7			-3.3
	(3)			表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	62.2	64.2			-2.0
6	(1)		体験したこ とを文章に 書く	情報と情報との関係について理解している。	54.0	54.0			0.0
	(2)			読み手からの助言を踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	52.0	53.6			-1.6
	(3)			読み手の立場に立って、文章を整えている。	54.3	53.7			0.6
7			文章を書く	目的や意図に応じて、伝えたいことを明確にしている。	60.7	68.1			-7.4
				書く内容の中心が明確になるように、文章の構成や展開を考えている。	55.9	63.7			-7.8
				自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	47.6	53.2			-5.6
					53.0	61.2			-8.2

【中学校2年 数学】

大問 番号	中間 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
				正答率	正答率	-10	0	10
1		正の数・負の数	絶対値について理解している。	43.4	43.5			-0.1
2	(1)	正の数・負の数	負の数の減法ができる。	78.3	76.4			1.9
	(2)		負の数の乗法ができる。	86.8	87.6			-0.8
	(3)	文字式	同類項をまとめることができる。	83.9	82.4			1.5
	(4)		1次式の減法ができる。	50.6	50.7			-0.1
3		1次方程式	1次方程式を解くことができる。	68.5	68.7			-0.2
4		1次方程式	比例式を解くことができる。	42.0	44.9			-2.9
5	(1)	文字式	数量を文字式で表すことができる。	63.6	60.2			3.4
	(2)		数量の間の関係を不等式に表すことができる。	63.9	61.5			2.4
6		1次方程式	与えられた文章題に対して、適切な1元1次方程式を立式することができる。	21.8	21.5			0.3
7		比例・反比例	関数について理解している。	30.9	33.1			-2.2
8		比例・反比例	与えられた事象について、比例の関係を利用して求めることができることとわかり、そのために必要な数量を見つけることができる。	88.4	89.1			-0.7
9	(1)	比例・反比例	比例の関係におけるx、yの値から、比例の式に表すことができる。	44.7	48.9			-4.2
	(2)		反比例の式から、反比例のグラフをかくことができる。	49.0	43.4			5.6
10		比例・反比例	長方形の辺上を動く点を頂点とする三角形の面積の変化の様子を式に表し、yの値からxの値を求めることができる。	33.2	33.5			-0.3
11		平面図形	1回だけの回転移動で重ね合わせられる三角形がわかる。	76.1	75.6			0.5
12		平面図形	BCの垂直二等分線を作図してできた中点と頂点Aを通る線が面積を二等分することを理解している。	16.4	16.3			0.1
13		空間図形	おうぎ形の面積を求めることができる。	44.8	43.5			1.3
14	(1)	空間図形	直方体から三角柱を切り取った立体の辺のねじれの位置関係について理解している。	69.9	70.0			-0.1
	(2)		台形を回転させたときの回転体について理解している。	84.5	86.0			-1.5
	(3)		四角柱の投影図について理解している。	77.5	75.5			2.0
15	(1)	空間図形	円錐の側面になるおうぎ形の中心角の大きさを求めることができる。	25.4	26.0			-0.6
	(2)		底面が共通で高さが等しい四角柱と四角錐の体積の関係について理解している。	50.7	50.5			0.2
16	(1)	データの分布の傾向	累積相対度数について理解している。	50.3	52.5			-2.2
	(2)		範囲に関する説明の中から正しい文を選ぶことができる。	61.4	59.8			1.6
17	(1)	比例・反比例	与えられた表の関係が比例であることから、椅子の重さが4500gだったときの使った段ボールAの総面積を求めることができる。	70.1	69.5			0.6
	(2)		与えられた式の関係が反比例であると判断し、式の特徴をもとに判断の理由を説明することができる。	15.9	15.5			0.4
18	(1)	データの分布の傾向	ヒストグラムからある階級の度数を読み取ることができる。	69.3	70.1			-0.8
	(2)		全体の中での1つの記録の位置を判断するための根拠となる値を選ぶことができる。	24.9	25.7			-0.8
	(3)		新しい条件において予想することができることについて、予想できる理由を2つの度数折れ線(度数分布多角形)から読み取った傾向をもとに説明することができる。	23.9	27.1			-3.2

【中学校2年 英語】

大問 番号	中間 番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	県	全国			
					正答率	正答率	-10	0	10
1	(1)		リスニング (内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(禁止の命令文)	85.2	84.6			0.6
	(2)			絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(現在進行中の出来事)	61.8	62.3			-0.5
	(3)			絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(行事の予定)	74.9	77.5			-2.6
2	(1)		リスニング (対話文の応答)	対話を聞き、対話の概要を捉えて、適切に応答している。(いつの出来事だったかをたずねられて)	30.6	31.3			-0.7
	(2)			対話を聞き、適切に応答している。(どこにいるかをたずねられて)	32.7	40.0			-7.3
	(3)			対話を聞き、対話の概要を捉えて、適切に応答している。(何のスポーツをしたかをたずねられて)	73.3	78.0			-4.7
3			リスニング(さまざまな英文の聞き取り)	日常的話題について聞き、概要を捉えている。	83.9	84.2			-0.3
4			リスニング(さまざまな英文の聞き取り)	日常的話題について聞き、要点を捉えている。	70.7	78.5			-7.8
5			リスニング(対話文の応答)	英文を聞き、その要点を捉えて自分の考えを書いている。	11.4	16.0			-4.6
6	(1)	①	語形・語法の知識・理解	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(be動詞の過去形)	37.3	38.1			-0.8
		②		対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(代名詞の目的格)	50.6	50.3			0.3
		③		対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(一般動詞過去の疑問文)	41.7	37.9			3.8
	(2)	①	語彙の知識・理解	対話文の情報を読み取り、その内容を理解している。	59.3	61.9			-2.6
		②		英文の情報を読み取り、その内容を理解している。	81.3	83.0			-1.7
	(3)								
7	(1)		さまざまな英文の読み取り	対話文を読み、必要な情報を捉えて、適切なプランを選んでいる。	27.4	29.1			-1.7
	(2)			チラシを読み、必要な情報がどの部分にあるかを把握して、適切な箇所を選んでいる。	50.4	52.4			-2.0
	(3)	①		対話文を読み、対話の流れと資料から、問われている内容を理解している。	46.7	45.0			1.7
		②		対話文を読み、対話の流れと資料から、必要な情報を把握して、適切な英文を選んでいる。	39.3	41.5			-2.2
8	(1)		長文の読み取り	メールを読み、その内容を理解している。	58.0	60.0			-2.0
	(2)			メールを読み、その要点を捉えている。	35.6	37.3			-1.7
	(3)			メールを読み、その概要を捉えて英文を完成させている。	50.6	51.6			-1.0
9	(1)		単語の並べかえによる英作文	文の語順を理解し、正確に書いている。(現在進行形の疑問文)	46.0	43.9			2.1
	(2)			文の語順を理解し、正確に書いている。(疑問詞where)	78.9	83.1			-4.2
10	(1)		場面に応じて書く英作文	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(whoを用いて誰なのかをたずねる)	41.7	43.3			-1.6
	(2)			対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(how manyを用いて何匹飼っているのかをたずねる)	38.1	34.5			3.6
11	(1)		情報に基づいて書く英作文	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制のbe動詞の肯定文を正確に書いている。	32.7	34.3			-1.6
	(2)			与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の一般動詞の肯定文を正確に書いている。	31.4	32.9			-1.5
	(3)			与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制のcanを使った肯定文を正確に書いている。	33.9	31.6			2.3
12			3文以上の英作文	春休みにしたことについて、相手に伝わるように書いている。	53.5	54.8			-1.3
				春休みにしたことについて、具体的な説明を、相手に伝わるように書いている。	47.3	50.2			-2.9
				春休みにしたことについて、まとまった内容で紹介する英文を、相手に伝わるように書いている。	41.1	42.3			-1.2

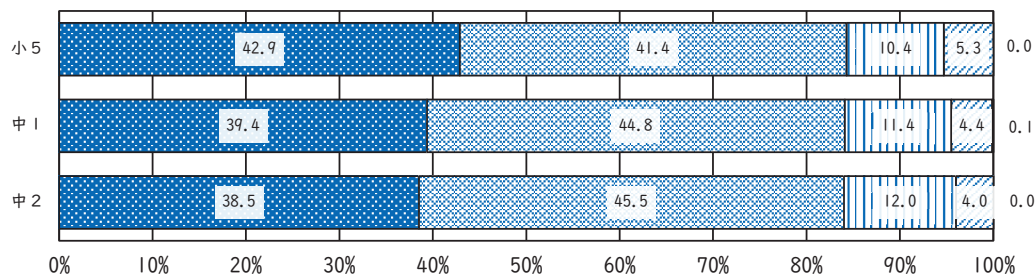
3 学習状況(質問紙)調査の主な質問項目の結果

※各質問項目は、質問紙調査の質問文をそのまま使用している。

【あなた自身のこと】

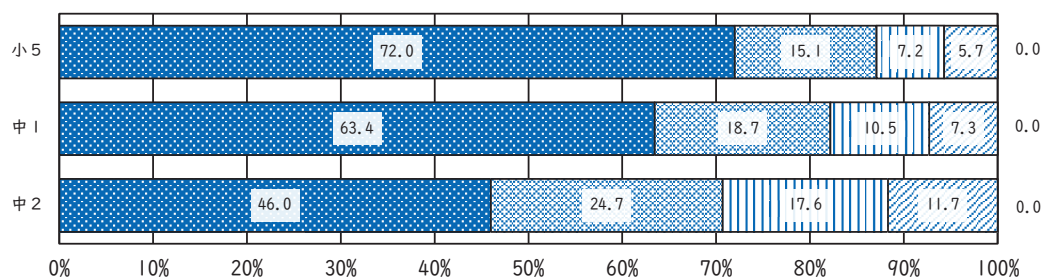
○ 自分には、よいところがあると思う。

■ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない □ 無回答



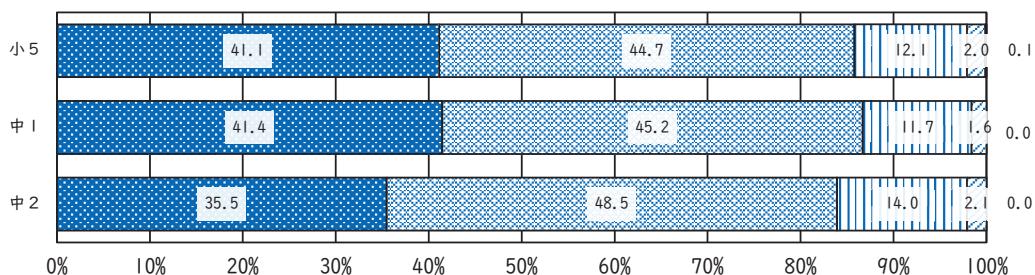
○ 将来の夢や目標を持っている。

■ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない □ 無回答



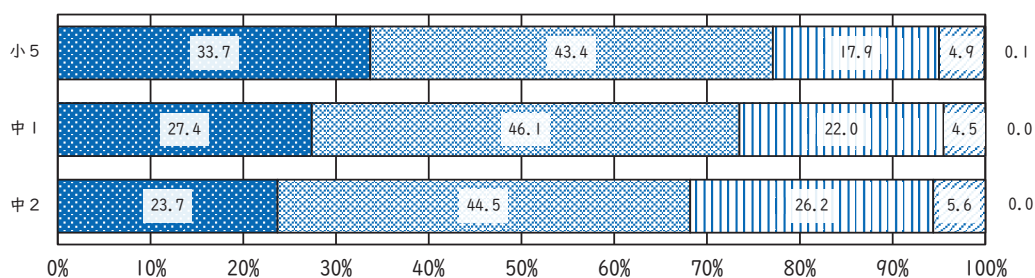
○ 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。

■ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない □ 無回答



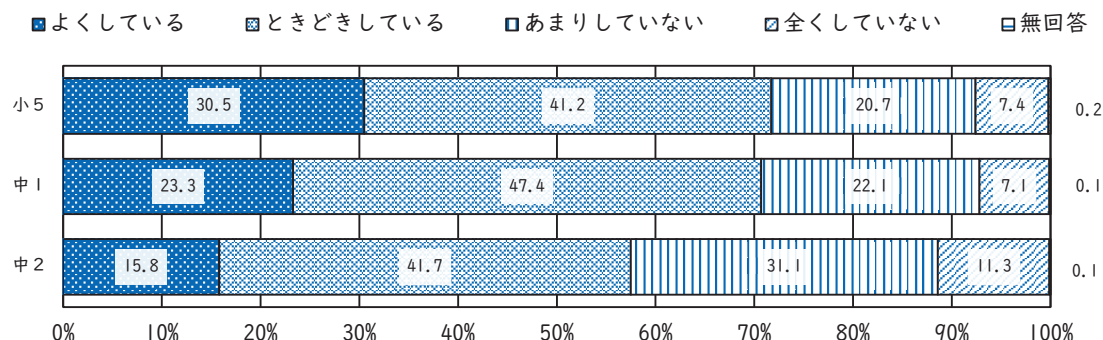
○ 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している。

■ 当てはまる □ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない □ 当てはまらない □ 無回答

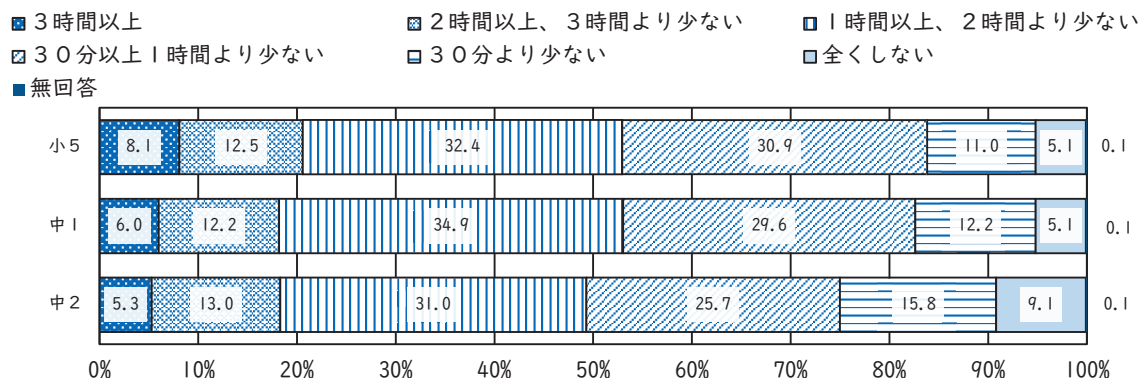


【家庭等での過ごし方や地域のこと】

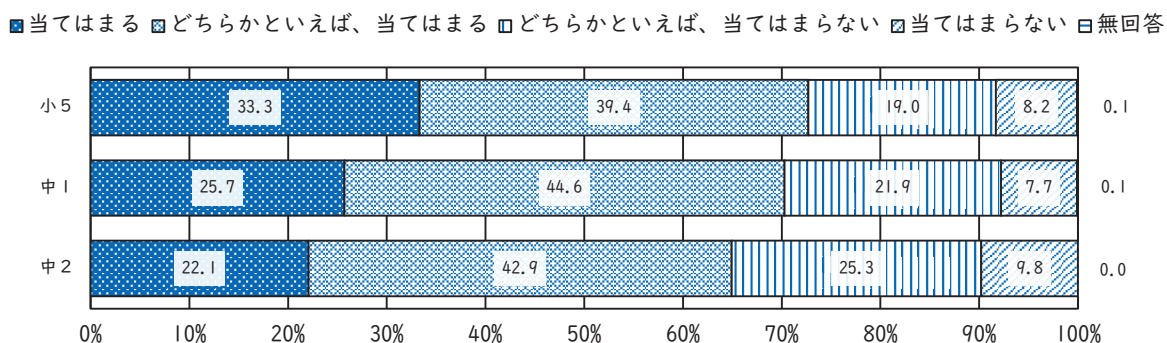
○ 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含みます)。



○ 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます)。

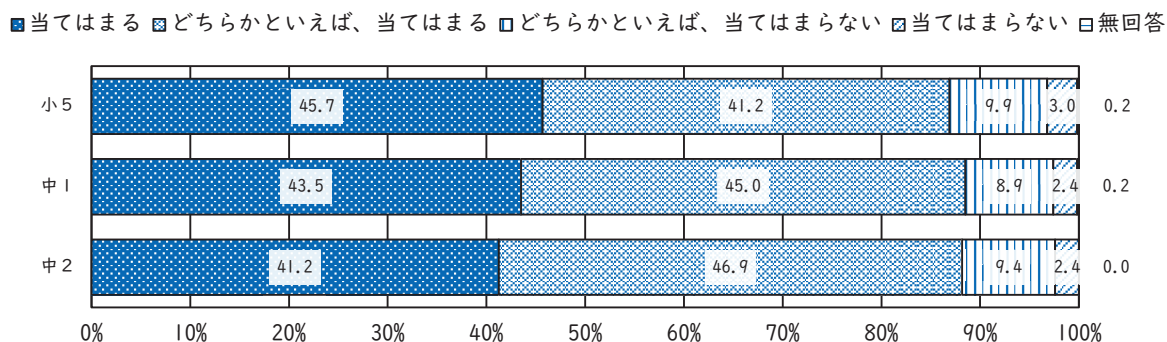


○ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。



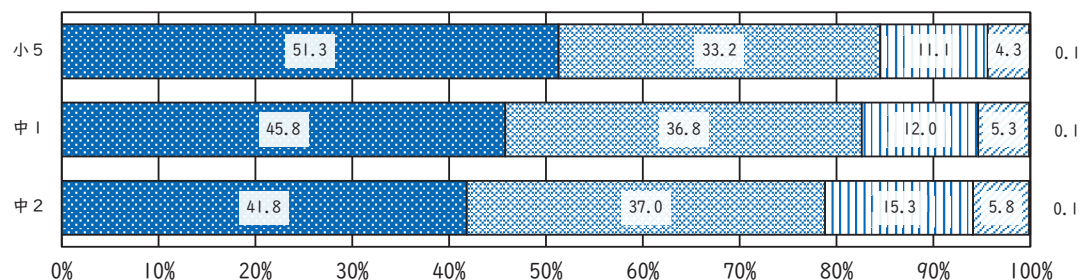
【学習】

○ 国語の授業の内容はよく分かる。



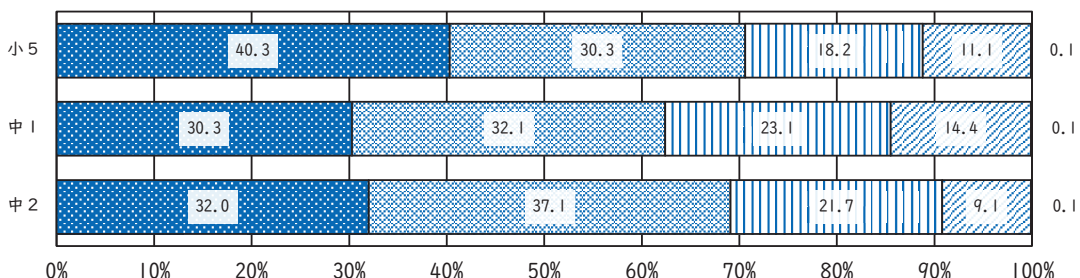
○ 算数[数学]の授業の内容はよく分かる。

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない ▨当てはまらない □無回答



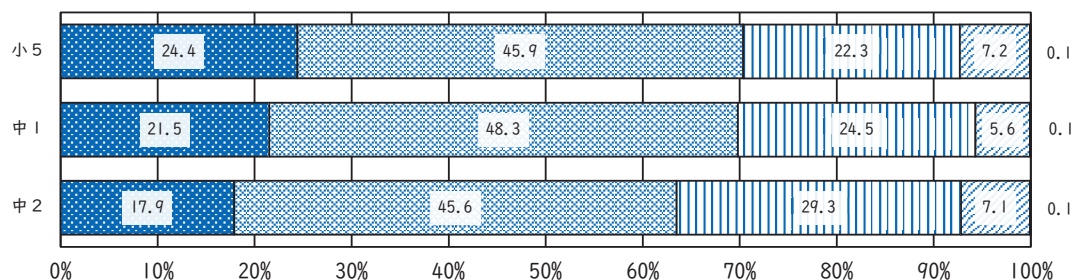
○ (小5・中1)英語の勉強は好きだ。(中2)英語の授業の内容はよく分かる。

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない ▨当てはまらない □無回答



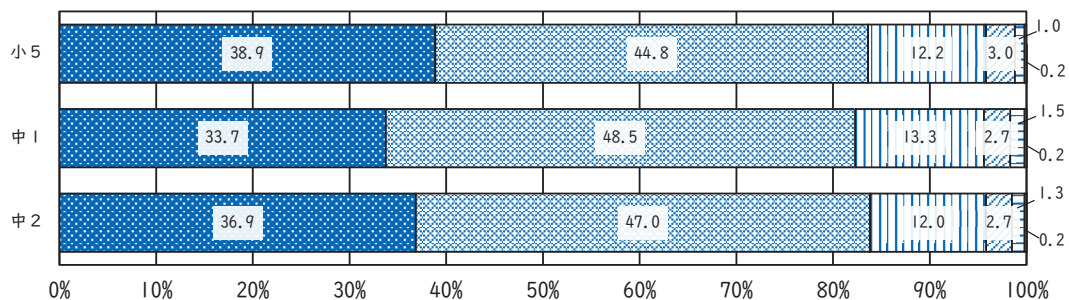
○ 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる。

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる □どちらかといえば、当てはまらない ▨当てはまらない □無回答



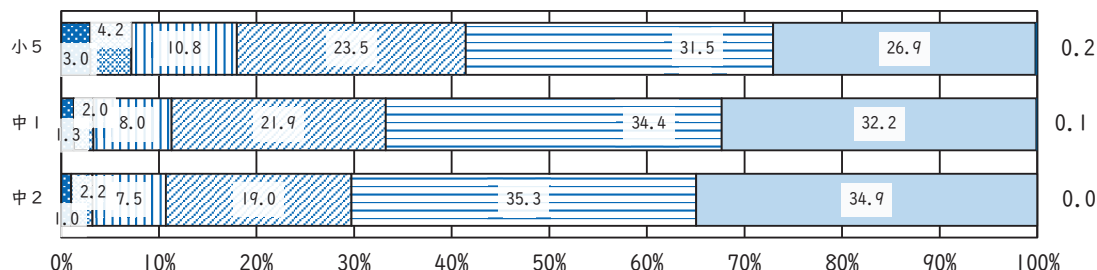
○ 学級の友達[生徒]との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができる。

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
 □どちらかといえば、当てはまらない ▨当てはまらない
 □学級の友達[生徒]との間で話し合う活動を行っていない □無回答



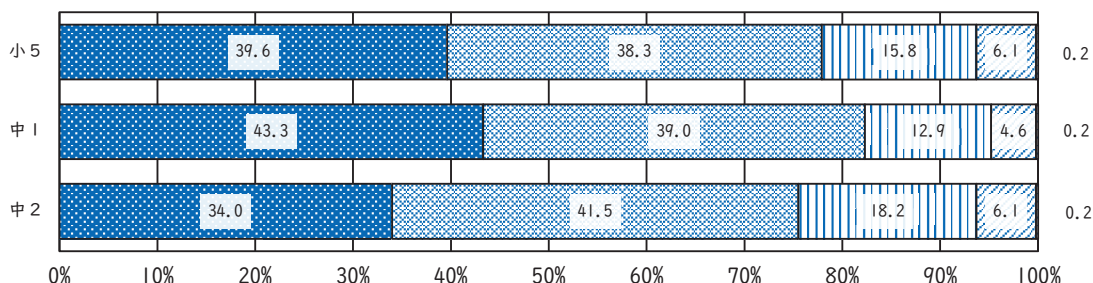
○ 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除きます)。

- 3時間以上 ■ 2時間以上3時間より少ない ■ 1時間以上2時間より少ない
 ■ 30分以上、1時間より少ない ■ 30分より少ない ■ 全く使っていない
 ■ 無回答



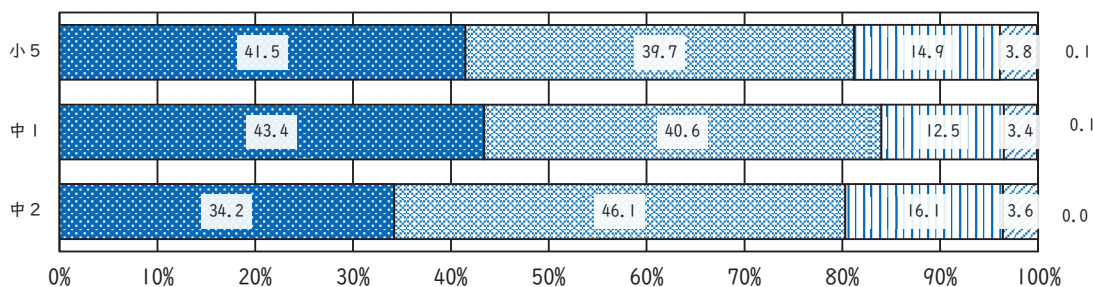
○ 授業では、落ち着いた雰囲気の中で学習に取り組むことができていた。

- 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない ■ 無回答



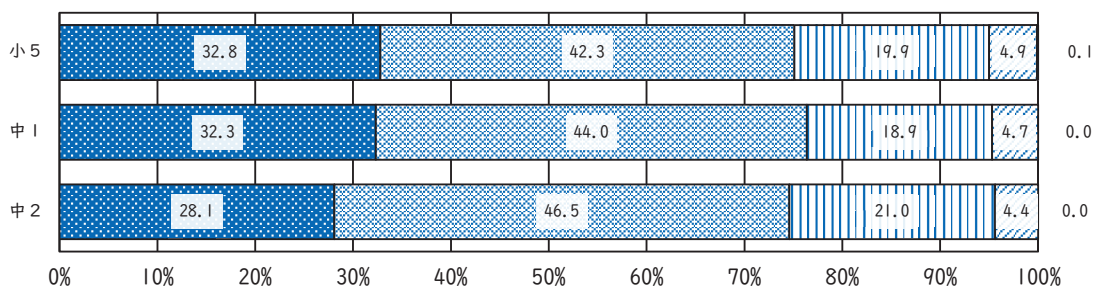
○ 授業では、目標(めあて・ねらい)を意識して学習に取り組んでいた。

- 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない ■ 無回答



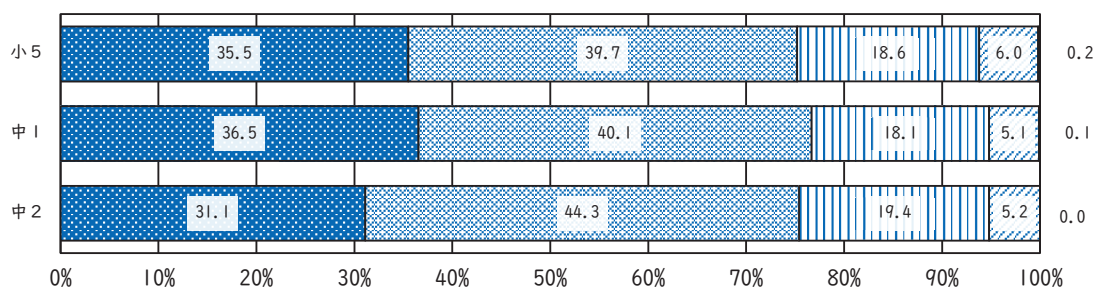
○ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

- 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない ■ 無回答



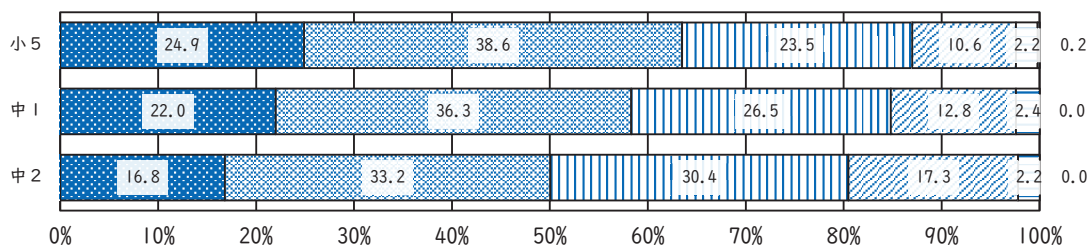
○ 授業の振り返りとして、学習した内容や学習の仕方について、自分で考えを書いたり、伝え合ったりするなどしていた。

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる □ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない □ 無回答



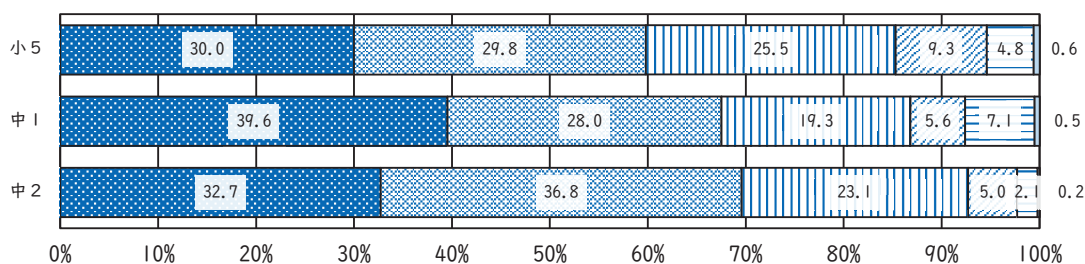
○ 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。

■ 発表していた ■ どちらかといえば、発表していた
□ どちらかといえば、発表していなかった ■ 発表していなかった
□ 考えを発表する機会がなかった □ 無回答



○ 授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

■ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 □ 週1回以上 ■ 月1回以上 □ 月1回未満 □ 無回答



令和7年度 岡山県学力・学習状況調査 市町村別の状況

○公表資料について

- ・調査対象の小中学校が各1校の市町村を除く。
- ・調査対象の中学校が1校の市町村については、中学校の数値を「-」とする。

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	51	51	50	50	50	50	50	49	50	50	49	50

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	75	64	45
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	85	84	83
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	87	86	86
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	83	79	76
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	73	75	71
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	70	67	59
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	83	80	82
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	30	36	24
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	52	52	50	49	49	51	50	49	49	49	49	48

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	70	65	47
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	84	80	82
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	87	91	89
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	85	83	81
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	73	75	75
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	68	64	65
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	83	81	81
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	23	40	40
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	51	51	49	49	48	49	49	48	49	49	48	47

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	72	62	45
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	83	82	79
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	89	91	85
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	83	85	74
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	77	74	77
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	74	70	69
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	85	83	85
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	34	60	78
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	50	49	50	49	49	49	49	48	50	52	49	49

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	67	55	37
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	82	82	84
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	90	88	84
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	87	78	79
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	79	73	78
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	75	65	66
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	81	81	86
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	15	28	34
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	50	49	51	50	49	49	49	51	51	49	51	51

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	67	56	49
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	83	82	85
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	86	89	93
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	85	86	80
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	82	79	80
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	77	74	69
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	90	83	87
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	34	33	23
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	53	53	51	50	50	53	52	50	52	50	50	49

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	67	64	43
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	87	90	86
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	89	90	92
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	90	86	78
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	81	79	75
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	72	75	61
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	84	88	86
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	30	43	42
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	48	48	48	50	50	46	48	47	51	52	51	50

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	58	54	44
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	75	77	89
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	75	90	95
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	78	90	87
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	68	73	80
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	70	70	73
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	82	82	86
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	46	35	37
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

○教科・学年別標準スコア

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	54	51	50	51	50	52	49	49	51	47	49	47

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	74	90	60
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	83	88	91
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	88	95	96
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	87	92	84
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	75	84	81
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	74	79	80
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	84	91	91
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	62	67	74
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	47	48	46	49	48	47	47	44	49	48	49	49

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	75	64	58
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	85	88	83
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	85	90	84
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	81	79	79
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	75	83	81
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	67	78	67
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	86	84	82
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	23	40	28
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	50	48	49	52	50	48	48	47	52	52	52	51

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	64	57	52
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	85	88	85
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	90	91	93
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	87	86	87
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	79	77	83
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	68	77	67
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	82	86	86
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	42	46	46
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	48	48	48	50	49	48	46	46	50	51	50	50

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	72	69	54
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	81	89	86
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	85	87	90
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	86	81	84
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	72	78	77
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	68	75	64
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	81	85	85
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	26	36	7
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

○教科・学年別標準スコア

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	50	50	49	49	49	49	49	48	50	48	49	49

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	72	72	42
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	89	89	82
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	86	93	87
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	87	94	78
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	75	87	77
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	71	79	62
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	84	87	86
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	28	41	51
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	48	44	47	49	51	48	46	45	49	51	49	50

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	65	60	46
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	81	84	84
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	84	96	93
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	82	91	83
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	73	75	79
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	64	72	63
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	84	80	89
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	19	23	45
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	55	52	51	51	49	52	50	50	52	50	51	51

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	71	56	33
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	92	82	84
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	90	93	84
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	88	85	74
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	85	78	74
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	74	68	69
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	87	83	85
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	36	62	27
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

○教科・学年別標準スコア

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	51	51	48	48	50	49	49	47	48	50	49	49

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	73	51	48
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	92	75	83
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	89	87	94
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	81	70	72
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	70	75	74
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	67	58	61
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	82	76	79
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	27	22	22
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	53	52	50	-	-	52	50	48	-	-	-	-

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	76	-	-
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	89	-	-
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	88	-	-
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	80	-	-
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	81	-	-
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	80	-	-
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	88	-	-
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	63	-	-
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

○教科・学年別標準スコア

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	52	50	52	-	-	51	50	54	-	-	-	-

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	72	-	-
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	86	-	-
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	90	-	-
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	91	-	-
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	72	-	-
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	73	-	-
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	91	-	-
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	42	-	-
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

○教科・学年別標準スコア

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	49	48	46	-	-	49	49	47	-	-	-	-

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	67	-	-
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	70	-	-
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	83	-	-
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	79	-	-
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	72	-	-
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	56	-	-
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	83	-	-
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	29	-	-
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

○教科・学年別標準スコア

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	49	51	51	-	-	48	49	49	-	-	-	-

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	68	-	-
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	78	-	-
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	84	-	-
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	82	-	-
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	72	-	-
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	71	-	-
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	85	-	-
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	24	-	-
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

○教科・学年別標準スコア

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	53	52	50	-	-	53	54	49	-	-	-	-

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	79	-	-
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	88	-	-
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	91	-	-
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	91	-	-
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	91	-	-
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	82	-	-
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	85	-	-
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	39	-	-
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

○教科・学年別標準スコア

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	53	52	51	51	50	52	51	49	52	50	50	50

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	74	63	53
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	86	80	88
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	89	94	82
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	95	93	81
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	82	82	78
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	80	71	60
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	87	83	80
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	33	36	39
岡山県	30	40	33

Ⅰ 学力調査の結果

【標準スコアとは】

全国の平均正答率を50としたときの換算値

○教科・学年別標準スコア

	国語					算数・数学					英語	
	小学校			中学校		小学校			中学校		中学校	
	3年	4年	5年	1年	2年	3年	4年	5年	1年	2年	1年	2年
市町村	49	49	50	-	-	45	47	48	-	-	-	-

2 学習状況調査の結果

◇肯定的回答割合(%)◇ ※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

(1) 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	64	-	-
岡山県	72	63	46

(2) 自分には、よいところがあると思う。

	小5	中1	中2
市町村	71	-	-
岡山県	84	84	84

(3) 国語の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	86	-	-
岡山県	87	88	88

(4) 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。

	小5	中1	中2
市町村	88	-	-
岡山県	84	83	79

(5) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	小5	中1	中2
市町村	88	-	-
岡山県	75	76	75

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	小5	中1	中2
市町村	81	-	-
岡山県	70	70	63

(7) 学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	小5	中1	中2
市町村	83	-	-
岡山県	84	82	84

(8) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	小5	中1	中2
市町村	17	-	-
岡山県	30	40	33

I 調査の実施状況

（1） 調査の目的

- 児童生徒の学力及び学習の状況を把握・分析して指導の成果と課題を検証・改善する。
- 調査結果に基づき個々の児童生徒が自らの学習等の改善に資する。

（2） 調査実施日

令和7年4月17日（木）～6月5日（木）までの間で、各学校が設定した日

（3） 受検者数・受検校数・実施教科等

※中等教育学校（前期課程）は中学校と読み替える。
※質問調査は県独自調査。

	県受検者数（受検校数）	実施教科等
中学校第1学年	478人（4校）	国語 数学 英語 質問調査
中学校第2学年	468人（4校）	国語 数学 英語 質問調査

2 学力調査の結果

教科・学年別平均正答率

※調査問題は紙媒体のものと異なる。

	国 語		数 学		英 語	
	中 1	中 2	中 1	中 2	中 1	中 2
県立中学校 中等教育学校	86.5	84.6	92.3	88.6	94.2	88.4

3 学習状況（質問調査）の結果 （岡山県独自の調査のため、全国平均との比較はない。）

○「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合（％）

（1） 将来の夢や目標を持っている。

※「当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	中 1	中 2
県立中学校 中等教育学校	64	41

（2） 自分には、よいところがあると思う。

	中 1	中 2
県立中学校 中等教育学校	95	92

（3） 国語の授業の内容はよく分かる。

	中 1	中 2
県立中学校 中等教育学校	98	97

（4） 数学の授業の内容はよく分かる。

	中 1	中 2
県立中学校 中等教育学校	98	91

（5） 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

	中 1	中 2
県立中学校 中等教育学校	96	93

（6） 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

	中 1	中 2
県立中学校 中等教育学校	93	90

（7） 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。

	中 1	中 2
県立中学校 中等教育学校	95	95

（8） 授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

※「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	中 1	中 2
県立中学校 中等教育学校	69	82